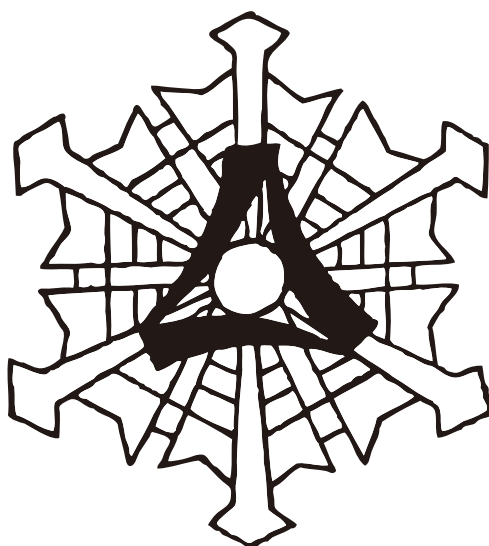


令和6年（2024年）

消 防 年 報



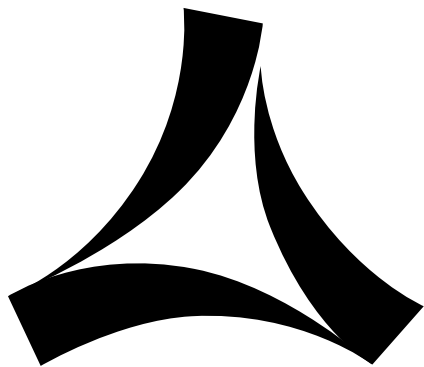
箕面市消防本部

〔令和7年（2025年）刊行〕

は し が き

- 1 この年報は、本市消防の諸資料を集録して、令和6年中及び令和7年当初の現勢を明らかにし、将来の参考に資するために編集したものです。
- 2 数字の単位未満は、四捨五入を原則としています。
- 3 諸資料の調査基準日は、令和7年4月1日とし、それ以外の基準日となるものは枠外に表示しています。

箕面市消防本部



市 章

のびのびと がっちり
手をつなぎ合って
箕面市のはってんをいのる
ノの字が組合って
そして又
人の字が組合って
人と人が
共に仲よく
いっちだんけつして
市のためにつくす
つねに手を合しあった気持ちで
かんしゃの日々を
すごすように

考案者 (当時) 箕面小学校5年
秋 山 芳 子

制 定 昭和31年12月1日



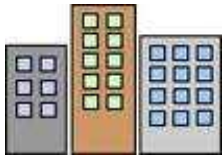
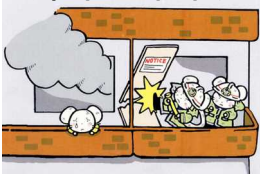
市の木 いろはもみじ



市の花 ささゆり

一目でわかる箕面市消防本部

(令和7年4月1日現在)

管内人口  157,621人 (内、箕面市 139,939人)	管内面積  82.24Km² (内、箕面市 47.90 Km²)	管内世帯数  72,944世帯 (内、箕面市 64,353世帯)
署の配置数  2署3分署1出張所	消防職員数  147人	平均年齢(消防職員)  40.32歳
防火対象物 (150m²以上)  3,840 棟 (内、箕面市 3,685棟)	危険物施設  93施設 (内、箕面市 90施設)	管内消防水利  消火栓 2,899基 (内、箕面市 2,500基)
火災件数 (令和6年中)  28件 (内、箕面市 26件)	救急件数 (令和6年中)  10,243件 (内、箕面市 8,849件)	消防団員数 (箕面市消防団)  465人

※箕面市消防本部は、平成28年4月1日から豊能町の消防事務を受託しています。

箕消訓

一消防職員は規律を厳正に
礼儀を正し奉仕の
精神に徹します

一消防職員は心技体を養い
一致団結任務遂行に
徹します

一消防職員は質実剛健を
本分とし知識の涵養に
徹します

昭和五十年四月一日

箕面市長 中井武兵衛

安全・衛生訓

一職員は確かな判断と
冷静な行動で
安全管理に努めます

一職員は健康保持と
施設の清潔保持と
衛生管理に努めます

昭和六十二年九月一日

箕面市消防本部

事業場安全衛生委員会



箕面市消防本部・箕面消防署

箕面市箕面五丁目11番19号

電話 072-724-5678 (代)

FAX 072-724-3999

箕面市消防本部の管内概要

箕面市及び豊能町の地勢

箕面市は、大阪府の北西部に位置し、東は茨木市、西は池田市及び川西市、南は吹田市及び豊中市、北は豊能町に隣接しており、昭和 31 年 12 月 1 日に市制を施行し、大阪府内 24 番目の市として誕生しました。

現在、人口は約 14 万人、市域は、東西 7.1 k m、南北 11.7 k m、面積 47.90 k m²で、北部は、市域の約 3 分の 2 を占める北摂山系箕面連山からなり、明治の森箕面国定公園を擁し、自然に恵まれた住宅都市として発展しています。

箕面市は、名滝「箕面大滝」とともに東海自然歩道の起点として知られ、大都市の近郊にありながら豊かな自然が残り、桜や紅葉の季節には近郊から大勢の観光客が訪れます。南部には、住宅地域が広がる一方、中央から北部にかけては、緑豊かな北摂山系の山々で占められた広大な緑地空間が広がっています。また、新名神高速道路箕面とどろみ IC の開通、さらに、北大阪急行電鉄南北線が延伸（千里中央駅から北へ約 2.5 キロメートル）し、「箕面船場阪大前駅」と「箕面萱野駅」の 2 駅が新設されるなど、利便性の高い交通インフラが整備され、緑豊かな住宅都市、観光都市として発展しています。

また、平成 28 年 4 月から消防事務を受託している豊能町は、大阪府北部の北摂山地の地域に位置し、町域の約 3 分の 2 が山林を占めています。北は能勢町と京都府亀岡市、東は茨木市、南は箕面市、そして西は兵庫県川西市に隣接しており、大阪、京都、兵庫という三つの生活圏が交差しています。現在の人口は約 1 万 8 千人、面積は 34.34 k m²となっています。能勢電鉄や阪急バスなど鉄道網、道路網が充実しており、大阪都心へのアクセス環境が良く、大阪市内から 1 時間以内という地域に位置しながらも豊かな田園風景が広がっている街です。

さらに、令和 6 年 4 月から、北大阪消防指令センターが開設され、豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市による消防指令業務の共同運用を開始し、相互応援体制を強化するとともに広域的な災害対応力の向上及び行財政面の効率化を図っています。

箕面市の変遷

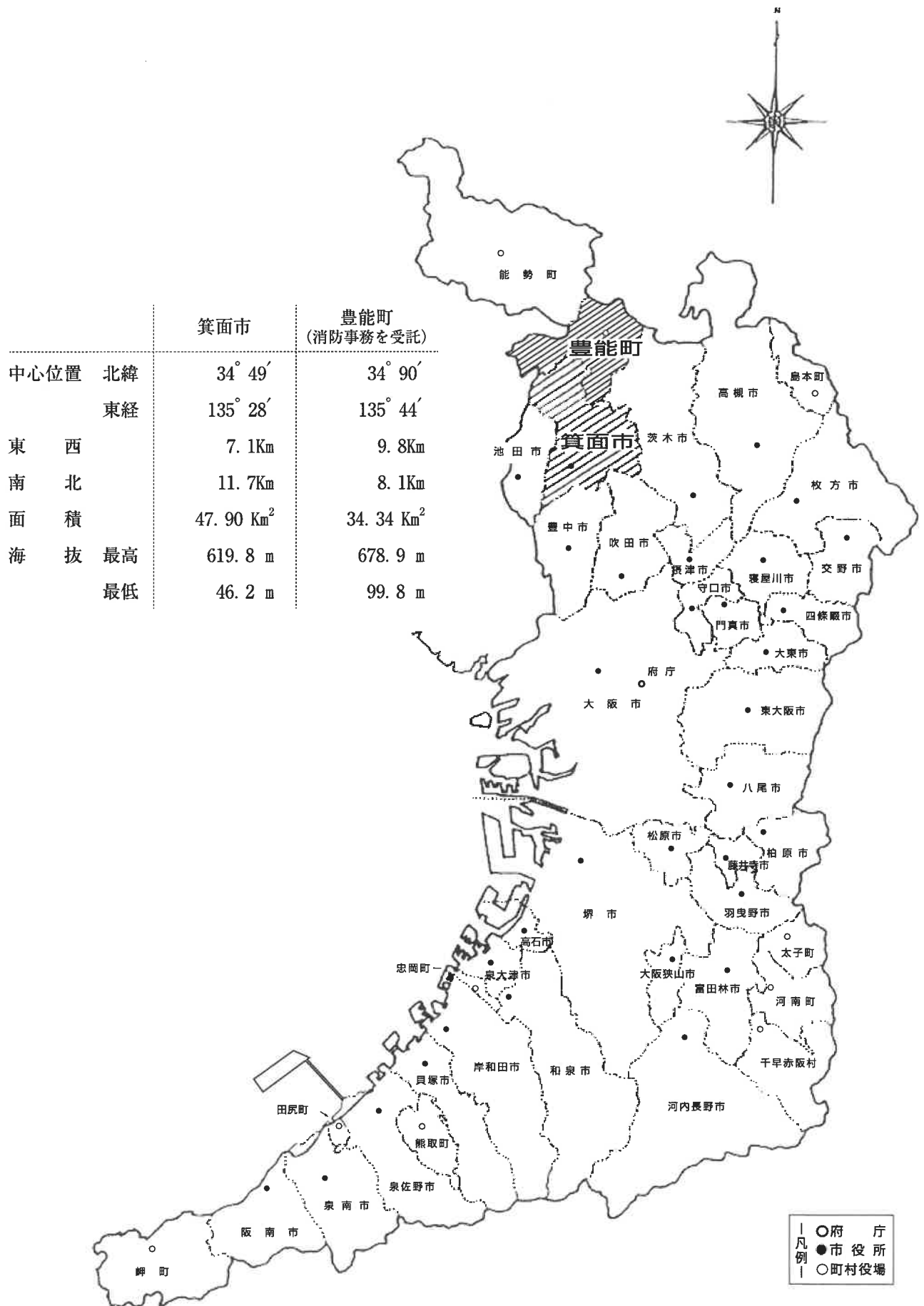
明治 22 年 4 月 1 日の町村制施行によりつくられた箕面村、萱野村、止々

呂美村の 3 村が箕面市の始まりで、その後、昭和 23 年 1 月 1 日に町制施行により箕面村が箕面町となり、同年 8 月 1 日に萱野村、止々呂美村と合併、昭和 31 年 12 月 1 日には三島郡豊川村と合併して市制を施行しました。そして、昭和 32 年 4 月 1 日に茨木市の川合地区を編入し現在のかたちになりました。

豊能町の変遷

明治 22 年、余野、野間口、川尻、木代、切畑が合併して東能勢村に、吉川が吉川村になったのが、豊能町の始まりで、その後、茨木市高山を編入し、東能勢村と吉川村が合併して新しい東能勢村になりました。そして、昭和 33 年には京都府亀岡市の牧、寺田地区を編入した後、宅地開発に伴って人口が急増し、昭和 52 年に豊能町が発足しました。

1 行政位置図



目 次

消防本部・消防署 組織機構	1
事 務 分 掌	2

【 総 務 編 】

1 令和7年度消防費予算（当初）	5
2 消防費予算と市予算の比較（当初）	5
3 管内人口・世帯数推移と消防職員数推移	6
4 配置状況別消防職員数	7
5 免許取得状況別消防職員数	8
6 年齢状況別消防職員数	9
7 勤続年数状況別消防職員数	9
8 消防庁舎の現況	10

【 予 防 編 】

< 予防関係 >

1 防火対象物数（延面積150㎡以上）	11
2 中高層防火対象物数	12
3 建築許可等同意件数（過去5年）	12
4 建築許可等用途別・工事別同意件数	13
5 消防用設備等着工（設計）届出件数	14
6 防火管理者選解任届及び消防計画届出件数	14
7 消防用設備等点検結果報告件数	14
8 条例関係届出件数	14

< 危険物関係 >

1 危険物施設の状況	15
------------	----

2	危険物施設の指定数量の倍数別状況	1 5
3	危険物施設の申請及び届出件数	1 5
4	危険物施設の立入検査実施件数	1 5
5	危険物施設の許可等区分別件数	1 6
6	危険物施設数及び事業所数の推移（過去 5 年）	1 6
7	手数料収入額の状況	1 6
8	手数料収入額の推移（過去 5 年）	1 6

<保安 3 法関係>

1	事業所数（施設数）及び立入検査実施件数	1 7
2	事業所の申請・届出件数	1 8
3	施設の許可等件数及び手数料収入額の状況	1 8

【 警 備 編 】

<警備関係>

1	出動状況	1 9
2	機械配置表	1 9
3	主な資器材配置表	2 0
4	消防水利状況	2 1
5	消防相互応援協定締結状況	2 2
6	緊急消防援助隊登録状況	2 2

<火災統計関係>

1	火災の概要	2 3
2	火災発生状況	2 4
3	地区別火災発生件数	2 7
4	火災原因別発生件数	2 8
5	曜日別火災発生件数	2 8
6	出火率(人口 1 万人当たりの出火件数)	2 8

<救急統計関係>

1	救急の概要	2 9
2	救急出場状況	3 1
3	地区別救急出場件数	3 4
4	署所別救急出場状況	3 5
5	傷病程度別搬送人数	3 5
6	性別・年齢別搬送人数	3 6
7	覚知別救急出場件数	3 6
8	所要時間別搬送人数	3 7
9	診療科目別搬送人数	3 7
10	時間帯別救急出場件数	3 7
11	曜日別救急出場件数	3 7
12	救急隊の行った応急処置の状況	3 8
13	救急救命士の特定行為実施件数	3 8

<救助関係>

1	救助の概要	3 9
2	救助出動状況	3 9

<通信関係>

1	通信回線の概要	4 0
2	消防・救急無線等	4 0
3	気象情報及び気象状況	4 1

【 消 防 団 編 】

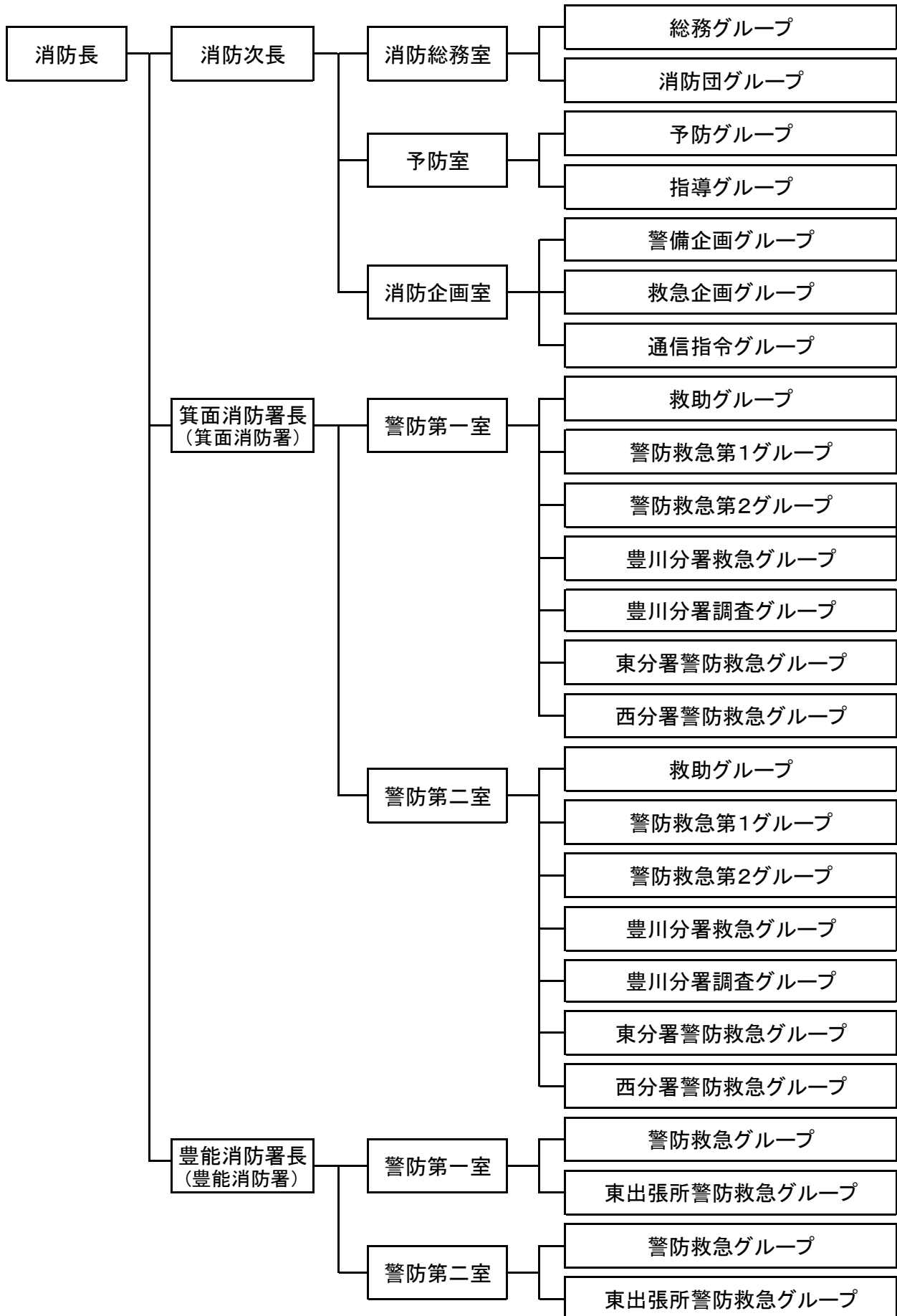
1	消防団組織機構	4 3
2	消防団分団（格納庫兼詰所）分布図	4 4
3	消防団分団施設整備状況	4 5
4	消防団機械配置状況	4 6

5	消防団階級別勤続年数	4	7
6	消防団報酬額及び出場手当額	4	7
7	学生消防隊報酬額	4	7
8	消防団出場状況	4	7

【 箕面消防の沿革 】

歴代消防長	4	9
歴代箕面消防署長	5	0
歴代豊能消防署長	5	2
歴代消防団長	5	3
褒章・叙勲等受章者一覧	5	4
箕面市消防本部の沿革	5	6
箕面市消防団の沿革	6	4

消防本部・消防署 組織機構



事 務 分 掌

消 防 総 務 室

- 1 文書及び物品の収受及び配布に関すること。
- 2 渉外事項に関すること。
- 3 公印の管守に関すること。
- 4 消防の儀式に関すること。
- 5 消防に関する条例、規則等の制定及び改廃に関すること。
- 6 職員の任免、分限、懲戒、表彰その他身分取扱いに関すること。
- 7 職員の研修並びに勤務規律、服務及び勤務条件に関すること。
- 8 損害賠償等の事務処理の総括に関すること。
- 9 職員の安全衛生及び健康管理並びに公務災害補償等に関すること。
- 10 職員の人事、給与及び旅費に関すること。
- 11 被服等貸与品に関すること。
- 12 消防庁舎等の管理に関すること。
- 13 職員の共済組合等に関すること。
- 14 消防統計の調整に関すること。
- 15 消防職員委員会に関すること。
- 16 消防団（他の室が所掌するものを除く。）に関すること。
- 17 防火協会に関すること。
- 18 消防長及び消防次長の補佐に関すること。
- 19 消防本部が所掌する事務の総合企画及び調整に関すること。
- 20 消防本部内及び部局間の政策調整に関すること。
- 21 消防公務之証及び消防手帳の交付に関すること。
- 22 他の室の所掌に属さない事務

予 防 室

- 1 火災予防及び広報に関する企画並びに調整に関すること。
- 2 予防査察及び違反処理に関すること。
- 3 防火管理の指導に関すること。
- 4 消防用設備等の設置、指導及び維持に関すること。
- 5 建築許可等についての消防同意に関すること。
- 6 建設行為に係る消防水利施設等の指導及び検査に関すること。
- 7 危険物等の規制に関すること。
- 8 火薬類取締法に関すること。
- 9 高圧ガス保安法に関すること。
- 10 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に関すること。
- 11 火を使用する設備等に関すること。
- 12 予防に係る統計に関すること。
- 13 防火クラブ等の育成及び指導に関すること。

消 防 企 画 室

- 1 消防業務の施策及び企画調整に関すること。
- 2 消防相互応援協定に関すること。
- 3 緊急消防援助隊に関すること。
- 4 火災、救急、救助その他災害及び通信指令の統計の調整に関すること。
- 5 消防水利の整備計画等に関すること。
- 6 常備消防車両の整備計画に関すること。
- 7 非常備消防車両の整備計画、維持管理等に関すること。
- 8 救急業務の高度化推進に関すること。
- 9 救急救命士に関すること。
- 10 救急の教育及び研修に関すること。
- 11 救急医療機関及びその他の関係機関との調整に関すること。
- 12 火災その他の災害活動の通信指令の共同運用及び執行に関すること。
- 13 火災警報及び気象情報等に関すること。
- 14 通信機器等の維持管理その他の通信指令に関すること。

箕面消防署 警防第一室 警防第二室

- 1 箕面消防署の庶務に関すること。
- 2 公印の管守に関すること。
- 3 火災、救急、救助その他の災害活動に関すること。
- 4 火災その他の災害調査に関すること。
- 5 消防水利の維持管理に関すること。
- 6 常備消防車両の維持管理等に関すること
- 7 機械器具の配置及び整備に関すること。
- 8 救急業務に関すること。
- 9 救急応急手当の普及啓発に関すること。
- 10 応急手当資器材の維持管理に関すること。
- 11 火災、救急、救助その他の災害活動に係る記録及び安全管理に関すること。
- 12 消防、救急及び救助の活動に係る資器材の整備計画に関すること。
- 13 箕面市火災予防条例に基づく届出に関すること。
- 14 消防、救急及び救助の訓練並びに講習に関すること。
- 15 箕面消防署職員の配置、服務、教養、研修等に関すること。
- 16 箕面市消防団その他諸団体等の消防訓練等の指導に関すること。
- 17 火災予防及び消防広報に関すること。
- 18 火災、救急、救助その他災害の統計の記録に関すること。
- 19 り災証明、救急搬送証明等の交付に関すること。
- 20 分署に関すること。

豊能消防署 警防第一室 警防第二室

- 1 豊能消防署の庶務に関すること。
- 2 公印の管守に関すること。
- 3 火災、救急、救助その他の災害活動に関すること。
- 4 火災、その他の災害調査に関すること。

- 5 消防水利の保全に関すること。
- 6 機械器具の配置及び整備に関すること。
- 7 救急業務に関すること。
- 8 救急応急手当の普及啓発に関すること。
- 9 火災、救急、救助その他の災害活動に係る記録及び安全管理に関すること。
- 10 箕面市火災予防条例に基づく届出に関すること。
- 11 消防、救急及び救助の訓練並びに講習に関すること。
- 12 豊能消防署職員の配置、服務、教養、研修等に関すること。
- 13 豊能町消防団その他諸団体等の消防訓練等の指導に関すること。
- 14 火災予防及び消防広報に関すること。
- 15 火災、救急、救助その他災害の統計の記録に関すること。
- 16 り災証明、救急搬送証明等の交付に関すること。
- 17 出張所に関すること。

総務編

1 令和7年度消防費予算（当初）

箕面市一般会計予算額		73,480,000	千円
令和7年度消防費予算額		2,991,239	千円
内 訳	常備消防費	2,209,435	千円
	非常備消防費	118,629	千円
	消防施設費	663,175	千円
豊能町負担額（歳入）		481,134	千円
市民1人当りの消防費		17,937	円
1世帯当りの消防費		39,005	円

※「市民1人当りの消防費」及び「1世帯当りの消防費」は、豊能町からの負担金を消防費予算から差引き算出しています。

2 消防費予算と市予算の比較（当初）

区分 年度	市一般会計予算額 (千円) (A)	消防費予算額（千円）		市予算に対する 消防費の割合（％） (B/A)
		箕面市負担額 (B)	豊能町負担額	
平成22年度	38,480,000	1,192,344		3.1
平成23年度	38,150,000	1,211,258		3.2
平成24年度	38,070,000	1,162,395		3.1
平成25年度	39,160,000	1,221,637		3.1
平成26年度	41,040,000	1,157,361		2.8
平成27年度	41,920,000	1,206,501		2.9
平成28年度	47,030,000	1,245,532	280,920	2.6
平成29年度	52,270,000	1,276,403	288,028	2.4
平成30年度	58,180,000	1,274,003	298,084	2.2
令和元年度	72,860,000	1,866,832	354,393	2.6
令和2年度	63,970,000	1,349,038	299,516	2.1
令和3年度	59,600,000	1,335,585	313,636	2.2
令和4年度	59,450,000	1,283,856	385,465	2.2
令和5年度	65,870,000	1,585,974	358,072	2.4
令和6年度	68,750,000	4,290,221	387,517	6.2
令和7年度	73,480,000	2,510,105	481,134	3.4

3 管内人口・世帯数推移と消防職員数推移

区分 年度	人口			世帯数			消防 職員数 (C)	再任用 (短時間)・ 任期付職員	A／C (人)	B／C (世帯)
	箕面市	豊能町	合計(A)	箕面市	豊能町	合計(B)				
平成22年度	128,902		128,902	54,883		54,883	109	1	1,182.6	503.5
平成23年度	129,678		129,678	55,560		55,560	109	2	1,189.7	509.7
平成24年度	131,267		131,267	56,494		56,494	108	2	1,215.4	523.1
平成25年度	132,823		132,823	57,097		57,097	108	2	1,229.8	528.7
平成26年度	134,454		134,454	58,020		58,020	108	4	1,244.9	537.2
平成27年度	135,063		135,063	58,513		58,513	108	4	1,250.6	541.8
平成28年度	135,455	20,732	156,187	58,981	8,669	67,650	140	5	1,115.6	483.2
平成29年度	136,958	20,325	157,283	59,866	8,649	68,515	140	5	1,123.5	489.4
平成30年度	137,826	19,879	157,705	60,596	8,612	69,208	140	5	1,126.5	494.3
令和元年度	138,120	19,630	157,750	60,998	8,663	69,661	140	5	1,126.8	497.6
令和2年度	138,373	19,227	157,600	61,471	8,633	70,104	140	5	1,125.7	500.7
令和3年度	138,792	18,978	157,770	62,108	8,656	70,764	140	3	1,126.9	505.5
令和4年度	138,654	18,735	157,389	62,284	8,695	70,979	140	1	1,124.2	507.0
令和5年度	138,740	18,377	157,117	62,881	8,675	71,556	138	6	1,138.5	518.5
令和6年度	138,845	18,067	156,912	63,377	8,663	72,040	140	6	1,120.8	514.6
令和7年度	139,939	17,682	157,621	64,353	8,591	72,944	147	6	1,072.3	496.2

4 配置状況別消防職員数

階 級			消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 士 防 長	消防士	その他 の職員	合 計
消 防 本 部	消 防 長		1							1
	消 防 次 長			1						1
	消 防 本 部 付 け							9		9
	消防総務室	室 長			1					9
		担 当 室 長			1					
		室 長 補 佐				1			1	
		総 務	グループ長				1			
			担当者					3		
		消 防 団	グループ長				1			
	担当者									
	予防室	室 長 補 佐			1					9
		予 防	グループ長				1			
			担当者					1		
		指 導	グループ長				1			
			担当者					3	1	
	消防企画室	室 長			1					13
		担 当 室 長			1					
		室 長 補 佐				2				
		警備企画	グループ長			1				
			担当者					1		
救急企画		グループ長				1				
		担当者					1			
通信指令		グループ長				2				
担当者					1	2				
箕 面 消 防 署	消 防 署 長			1						1
	警防第一室	室 長			1					19
		担 当 室 長			1					
		室 長 補 佐	グ ル ー プ 長				1			
			担 当 者				3			
		豊川分署	分署長（担当室長）			1				10
			室 長 補 佐				1			
			グ ル ー プ 長				2			
		東分署	担 当 者				1	3	2	4
	分署長（室長補佐）				1					
	グ ル ー プ 長				1					
	西分署	担 当 者					1	1	4	
		分署長（室長補佐）				1				
		グ ル ー プ 長				1				
	警防第二室	室 長			1					18
		担 当 室 長			1					
		室 長 補 佐	グ ル ー プ 長				1			
			担 当 者				3			
		豊川分署	分署長（担当室長）				2	6	4	10
			室 長 補 佐				1			
グ ル ー プ 長					2					
東分署		担 当 者				1	4	2	4	
		分署長（室長補佐）				1				
		グ ル ー プ 長				1				
西分署	担 当 者					1	1	4		
	分署長（室長補佐）				1					
	グ ル ー プ 長				1					
豊 能 消 防 署	消 防 署 長			1						1
	警防第一室	室 長			1					11
		室 長 補 佐	グ ル ー プ 長				1			
			担 当 者				1	4	3	
		東出張所	所長（室長補佐）				1			4
			グ ル ー プ 長				1			
	警防第二室	室 長			1					11
		室 長 補 佐	グ ル ー プ 長				1			
			担 当 者				1	4	3	
		東出張所	所長（室長補佐）				1			4
			グ ル ー プ 長				1			
	合 計			1	3	13	51	44	34	1

5 免許取得状況別消防職員数

階 級 免 許 種 類		消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	その の職 他員	合 計
大	型 自 動 車	1	3	7	26	11	2		50
中	型 自 動 車			1	22	31	9		63
	8 t 未 満 限 定	1	3	12	47	16		1	80
準 中 型	自 動 車						1		1
	5 t 未 満 限 定				3	25	8		36
普 通	自 動 車					3	25		28
第 1 種	衛 生 管 理 者		1	5	4	1			11
第 2 級	陸 上 特 殊 無 線 技 士			7	15	3	1		26
第 3 級	陸 上 特 殊 無 線 技 士			1	4	1	14		20
予 防 技 術 検 定 合 格	防 火 査 察	1	1	5	7	2			16
	消 防 設 備 等			3	6	2	1		12
	危 険 物		1	2	6	3			12
消 防 設 備 士 (甲 4)					1				1
消 防 設 備 士 (乙 4)					1				1
消 防 設 備 士 (乙 6)			1	2	4	2	1		10
危 険 物 取 扱 者 (乙 4)		1	3	8	17	21	6		56
救 急 救 命 士			1	6	30	18	12		67
	気 管 挿 管		1	6	27	11			45
	ビ デ オ 挿 管			3	27	8			38
	薬 剤 投 与		1	6	28	17	8		60
	拡 大 二 行 為			5	28	18	8		59
潜 水 士		1	1	4	20	29	2		57
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			3	3	15	6			27
玉 掛 け 技 能 資 格 者		1	2	5	19	19			46
小 型 移 動 式 ク レ ー ン 運 転			2	4	18	19			43
足 場 組 立 等 作 業 責 任 者			1	1	2				4
ロ ー プ 高 所 作 業 特 別 教 育					3	1			4
墜 落 制 止 器 具 特 別 教 育					2	3			5
テールゲートリフター特別教育						3			3
チ ェ ー ン ソ ー 特 別 教 育					1	2			3
防 災 士		1	3	13	51	34			102
職 員 数		1	3	13	51	44	34	1	147

6 年齢状況別消防職員数

階 級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	その他 の職員	合 計
18 歳 ～ 20 歳						3		3
21 歳 ～ 25 歳					1	21		22
26 歳 ～ 30 歳					12	8		20
31 歳 ～ 35 歳					15	2		17
36 歳 ～ 40 歳				9	10			19
41 歳 ～ 45 歳			1	18	1			20
46 歳 ～ 50 歳			3	3	1			7
51 歳 ～ 55 歳		1	7	15	2			25
56 歳 ～ 60 歳	1	2	2	6	1		1	13
61 歳 以 上					1			1
合 計	1	3	13	51	44	34	1	147

7 勤続年数状況別消防職員数

階 級 勤続年数	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消防士	その他 の職員	合 計
1 年 未 満						9		9
1年以上5年未満					1	18		19
5年以上10年未満					9	6		15
10年以上15年未満				3	21	1		25
15年以上20年未満				14	7			21
20年以上25年未満			4	9	2			15
25年以上30年未満			1	7	1			9
30年以上35年未満		2	4	13	2		1	22
35 年 以 上	1	1	4	5	1			12
合 計	1	3	13	51	44	34	1	147

8 消防庁舎の現況

名 称	所 在 地	業 務 開 始 年 月 日	構 造	敷 地 面 積 (㎡)	建 築 面 積 (㎡)	延 床 面 積 (㎡)
消 防 本 部 箕面消防署	箕面市箕面 五丁目11番19号	S. 60. 4. 1	鉄筋コンクリート造 3階建 一部屋根S造	3,971.01	1,385.63	3,214.12
箕面消防署 豊川分署	箕面市栗生間谷西 一丁目2番3号	R. 3. 4. 1	鉄筋コンクリート造 2階建	2,119.66	565.48	729.82
箕面消防署 東 分 署	箕面市栗生外院 二丁目4番7号	S. 49. 4. 1	鉄筋コンクリート造 2階建	1,552.34	372.56	514.64
箕面消防署 西 分 署	箕面市瀬川 三丁目1番56号	S. 51. 7. 1	鉄筋コンクリート造 2階建	1,753.83	386.57	542.94
訓 練 塔		S. 53. 12. 5	鉄筋コンクリート造 7階建・高さ20m		33.49	231.00
補助訓練塔		S. 53. 12. 5	鉄骨造 3階建・高さ9m		26.93	60.00
豊能消防署	豊能町東ときわ台 一丁目1番地の2	H. 25. 6. 19	鉄骨造 4階建 (3階、4階は訓練施設)	789.25	472.67	1,050.26
豊能消防署 東出張所	豊能町余野 20番地の1	H. 12. 4. 1	鉄骨造 2階建	1,569.30	441.32	521.99
簡易訓練塔		H. 12. 4. 1	2階建・高さ9m		24.82	49.64

編 防 予

〈予 防 関 係〉

1 防火対象物数（延面積150㎡以上）

項 別		防火対象物の用途	箕面市	豊能町
1	イ	劇場、観覧場、映画館	3	1
	ロ	公会堂、集会場	41	13
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ		
	ロ	遊技場	3	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗		
	ニ	テレフォンクラブ、個室ビデオ等	1	
3	イ	待合、料理店		
	ロ	飲食店	83	3
4		マーケットその他の物品販売店舗又は展示場	159	7
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	11	4
	ロ	寄宿舍、下宿、共同住宅	1,787	3
6	イ	病院、診療所	56	7
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設等	45	6
	ハ	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、保育所等	71	14
	ニ	幼稚園、特別支援学校	12	1
7		小学校、中学校、高等学校、大学等	97	15
8		図書館、博物館、美術館等	3	1
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの		
	ロ	公衆浴場	1	
10		車両の停車場、航空機の発着場	3	1
11		神社、寺院、教会	43	3
12	イ	工場、作業場	56	11
	ロ	テレビスタジオ	1	
13	イ	自動車車庫、駐車場	39	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫		
14		倉庫	216	6
15		前各項に該当しない事業場	312	35
16	イ	1項から4項、5項イ、6項、9項イの複合用途防火対象物	464	18
	ロ	16項イ以外の複合用途防火対象物	178	6
16の2		地下街		
16の3		準地下街		
17		重要文化財等の建造物		
18		延長50メートル以上のアーケード		
合 計			3,685	155

2 中高層防火対象物数

階 項別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	20階	26階	30階	合計
1	イ																	
	ロ	4																4
2	イ																	
	ロ	1		1														2
	ハ																	
	ニ																	
3	イ																	
	ロ	3																3
4		15 (1)	7	2		1												25 (1)
5	イ	(1)	2															2 (1)
	ロ	511	214	175	22	32	38	19	11	5 (1)	2 (1)		1	5	1	1	1	1,039 (2)
6	イ	10	5	3	1	1												20
	ロ	18	6	2 (1)		1				1								28 (1)
	ハ	9																9
	ニ	2																2
7		24 (7)	37 (2)	2	2			1	1									67 (9)
8																		
9	イ																	
	ロ																	
10		1																1
11		5	1	1														7
12	イ	7 (3)		3	2													12 (3)
	ロ			1														1
13	イ	3	1	4		1		1										10
	ロ																	
14		30	30	28	10	17	10	1	2									128
15		86 (2)	19 (1)	9	4	2	3	5	1			1	1					131 (3)
16	イ	147 (1)	84 (1)	42	17	7	5	2	6	1	1	1						313 (2)
	ロ	56 (1)	36	15	6	1 (1)	1	3	3				1					122 (2)
17																		
18																		
合計		932 (16)	442 (4)	288 (1)	64	63 (1)	57	32	24	7 (1)	3 (1)	2	2	6	1	1	1	1,926 (24)

※（ ）なしは箕面市内の対象物数、（ ）内は豊能町内の対象物数。

3 建築許可等同意件数（過去5年）

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
89 (4)	94 (6)	214 (5)	166 (8)	112 (2)

※（ ）なしは箕面市内の件数、（ ）内は豊能町内の件数。

4 建築許可等用途別・工事別同意件数

項 別	防火対象物用途	新築		増築		用途変更		その他 (許可申請等)		合計	
		箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
1	イ	劇場、観覧場、映画館									
	ロ	公会堂、集会場									
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ									
	ロ	遊技場									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ	テレフォンクラブ、個室ビデオ等									
3	イ	待合、料理店									
	ロ	飲食店	1							1	
4		マーケットその他の物品販売店舗又は展示場	3							3	
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所									
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	13					1		14	
6	イ	病院、診療所	1		1					2	
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設等									
	ハ	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、保育所等	1							1	
	ニ	幼稚園、特別支援学校									
7		小学校、中学校、高等学校、大学等			1						1
8		図書館、博物館、美術館									
9	イ	蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの									
	ロ	公衆浴場									
10		車両の停車場、航空機の発着場	2							2	
11		神社、寺院、教会									
12	イ	工場、作業場	1							1	
	ロ	テレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫、駐車場	1							1	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14		倉庫	5	1	1			2		8	1
15		前各項に該当しない事業場	16		1			19		36	
16	イ	1項～4項、5項イ、6項、9項イの複合用途防火対象物	9							9	
	ロ	16項イ以外の複合用途防火対象物	3							3	
16の2		地下街									
16の3		準地下街									
17		重要文化財等の建造物									
18		延長50メートル以上のアーケード									
その他		専用住宅、長屋住宅	15					16		31	
合 計		71	1	3	1			38		112	2

5 消防用設備等着工（設計）届出件数

設 備 別	消 防 用 設 備 等	箕面市	豊能町
消 火 設 備	屋内消火栓設備	6	1
	スプリンクラー設備	17	
	泡消火設備	2	
	不活性ガス消火設備	3	
	屋外消火栓設備	2	
	粉末消火設備	6	1
警 報 設 備	自動火災報知設備	61	2
	消防機関へ通報する火災報知設備	4	
	非常警報設備（放送設備を含む）	20	
避 難 設 備	避難器具	14	
	誘導灯	55	2
消火活動上必要な施設	連結送水管	3	
必要とされる防火安全性能を有する消防の用に供する設備	特定小規模用自動火災報知設備	2	
合	計	195	6

6 防火管理者選解任届及び消防計画届出件数

届 出 別	箕面市	豊能町
防 火 管 理 者 選 ・ 解 任 届	213	19
消 防 計 画 （ 変 更 含 む ） 届	259	34
合 計	472	53

7 消防用設備等点検結果報告件数

対 象 物 別	箕面市	豊能町
特 定 用 途 防 火 対 象 物	620	43
非 特 定 用 途 防 火 対 象 物	653	14
合 計	1, 273	57

8 条例関係届出件数

届 出 別	箕面市	豊能町
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	153	4
炉 ・ ボ イ ラ ー ・ GHP 等 設 置 （ 変 更 ） 届	6	1
燃料電池発電・発電・変電・蓄電池設備設置（変更）届	36	1
現 場 事 務 所 設 置 届	4	
催 物 開 催 届	1	
禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請	33	3
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	2	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い廃止届	4	
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い（変更）届	18	
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い廃止届	10	
合 計	267	9

〈危険物関係〉

1 危険物施設の状況

区分	貯蔵所					取扱所		合計
	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	給油取扱所	一般取扱所	
箕面市	16	0	5	22	2	23	22	90
豊能町					1	1	1	3

2 危険物施設の指定数量の倍数別状況

倍数別	箕面市	豊能町
5倍以下	32	1
5倍を超え10倍以下	11	
10倍を超え50倍以下	18	2
50倍を超え100倍以下	5	
100倍を超え150倍以下	4	
150倍を超え200倍以下	3	
200倍を超え1,000倍以下	17	
1,000倍を超えるもの		
合計	90	3

3 危険物施設の申請及び届出件数

(令和6年度中)

申請・届出別	箕面市	豊能町
設置許可申請	11	1
変更許可申請	7	
仮使用承認申請	6	
仮貯蔵・仮取扱承認申請	2	
完成検査申請	9	
予防規程制定・変更認可申請	4	
製造所等特例願出書	1	
危険物製造所・貯蔵所・取扱所廃止届出書	6	
危険物保安監督者選・解任届	28	
危険物取扱責任者選・解任届	13	
設置者の氏名等変更届	15	
製造所等の軽微な変更届	30	
製造所等における危険作業届	2	
危険物製造所等災害発生届	2	
合計	136	1

4 危険物施設の立入検査実施件数

(令和6年度中)

貯蔵施設等別	検査実施施設数	
	箕面市	豊能町
屋内貯蔵所	14	
屋外タンク貯蔵所	1	
屋内タンク貯蔵所	5	
地下タンク貯蔵所	19	
移動タンク貯蔵所	1	1
給油取扱所	23	1
一般取扱所	20	1
合計	83	3

5 危険物施設の許可等区分別件数

(令和6年度中)

種別 区分	設置許可		変更許可		仮使用承認		仮貯蔵・仮取扱承認		完成検査		完成検査 (変更)		予防規程制定・変更認可	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
屋内貯蔵所	1								1					
屋外タンク貯蔵所														
屋内タンク貯蔵所														
地下タンク貯蔵所	2										1			
移動タンク貯蔵所														
給油取扱所			3		3						3		4	
一般取扱所	8	1	4		3						4			
合 計	11	1	7		6				1		8		4	

6 危険物施設数及び事業所数の推移（過去5年）

区分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設数	箕面市	71	86	95	98	90
	豊能町	2	2	2	3	3
事業所数	箕面市	52	57	60	60	58
	豊能町	2	2	2	3	3

7 手数料収入額の状況

(令和6年度中・単位：千円)

	箕面市	豊能町
設置許可料	501	52
変更許可料	209	
仮使用承認料	32	
完成検査料	10	
完成検査(変更)申請手数料	114	
危険物仮貯蔵仮扱い申請手数料	11	
合 計	877	52

8 手数料収入額の推移（過去5年）

(単位：千円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
箕面市	804	913	637	1044	877
豊能町	44	6		19	52

〈保 安 3 法 関 係〉

1 事業所数（施設数）及び立入検査実施件数

種別	事業所区分			事業所数（施設数）		立入検査実施件数	
				箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
火薬	火薬類販売等			4（5）		4	
	小計			4（5）		4	
高圧ガス	製造事業所	第1種	一般高圧ガス（一般則）				
			冷凍（冷凍則）	3（4）			
			液化石油ガス（液石則）	1（1）			
		第2種	一般高圧ガス（一般則）	5（5）	1（1）		
			冷凍（冷凍則）	9（15）		1	
			液化石油ガス（液石則）				
	貯蔵所	第1種	一般高圧ガス（一般則）				
			液化石油ガス（液石則）				
		第2種	一般高圧ガス（一般則）	6（18）		3	
			液化石油ガス（液石則）				
	販売事業所	一般高圧ガス（一般則）		31（31）		6	
		液化石油ガス（液石則）		4（4）	2（2）		1
		両規則適用（一般則・液石則）					
	容器検査所						
	小計			59（78）	3（3）	10	1
液化石油ガス	販売			5（5）	3（3）		1
	保安機関			5（5）	3（3）		1
	特定設備工事			6（6）	2（2）		
	小計			16（16）	8（8）	0	2
合計				79（99）	11（11）	14	3

2 事業所の申請・届出件数

(令和6年度中)

種 別	区 分		件 数	
			箕面市	豊能町
火 薬	火 薬 庫	火薬庫保安検査申請	1	
		火薬庫定期自主検査報告書	2	
		火薬庫出納高報告	1	
	消 費	火薬類消費許可申請	1	
		火薬類取扱保安責任者選任届・解任届	2	
		火薬類消費高報告書	1	
		火薬類消費終了報告書	1	
	小 計		9	
高圧ガス	第一種製造	製造許可申請	1	
		軽微な変更届	1	
		第 1 種危害予防規程変更届	1	
	第二種製造	第2種製造・変更届	1	
		変更報告書	1	
	第二種貯蔵	第2種貯蔵・変更届	1	
		変更報告書	3	
	販売事業者	販売事業届	2	
	検 査	指定保安検査機関保安検査受検届	2	
		指定保安検査機関保安検査結果報告書	2	
	そ の 他	事故報告	1	
小 計		16		
液化石油ガス	販 売 事 業 者	液化石油ガス販売所等変更届	1	
		液化石油ガス販売事業報告	4	3
	認 定	認定液化石油ガス販売事業者報告	1	
	保 安 機 関	液化石油ガス保安機関認定申請	2	1
		保安業務実施状況報告	4	3
	小 計		12	7
	合 計		37	7

3 施設の許可等件数及び手数料収入額の状況

(令和6年度中・単位：千円)

種 別	区 分	件 数		金 額	
		箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
火 薬	火薬庫保安検査	1		41	
	小 計	1		41	
高圧ガス	製造許可申請	1		110	
	小 計	1		110	
液化石油ガス	保安機関認定申請	2	1	97	48
	小 計	2	1	97	48

警 備 編

〈警 備 関 係〉

1 出動状況

(令和6年中)

出場区分 署所別	合 計	火 災	救 急	救 助	各種災害				演 習 訓 練	訓 練 指 導	警 防 調 査	原 因 調 査	特 別 警 戒	予 防 査 察
					風 水 害	捜 索	誤 報 等	そ の 他						
箕 面 署	4,696	12	3,616	41			2	497	33	46	74		32	343
豊 川 分 署	2,005	10	1,532	18			1	248	22	37	54	44	39	
東 分 署	1,871	1	1,686	5				44	48	13	44		30	
西 分 署	1,903	1	1,790	17				22	5	9	23		35	1
小 計	10,475	24	8,624	81			3	811	108	105	195	44	136	344
豊 能 署	1,512	2	1,112	18			2	194	35	21	61		53	14
東 出 張 所	631	2	507	2	1			32	3	11	51	2	15	5
小 計	2,143	4	1,619	20	1		2	226	38	32	112	2	68	19
合 計	12,618	28	10,243	101	1		5	1,037	146	137	307	46	204	363

2 機械配置表

署所別	車両	機械種別	車名等	登録年月	経年	性能	緊急消防援助隊 登録車両
消防本部	1号車	作 業 車	スバルインプレッサスポーツ	R05.05	1		
	2号車	査 察 車	日産キューブ	H19.08	17		
	3号車	作 業 車	日産セレナ	H20.12	16		
	5号車	指 揮 広 報 車	三菱RVR	R03.12	3		
	6号車	指 揮 支 援 車	日産エクストレイル	H25.11	11		
箕面署	8号車	軽可搬ポンプ積載車	ダイハツ	R04.05	2	B-3級	
	10号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	H30.02	7	CD-Ⅰ型	
	11号車	化学消防ポンプ自動車	日 野	R07.01		Ⅱ型	
	12号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	R04.11	2	CD-Ⅰ型	
	13号車	救 助 工 作 車	日 野	R02.03	5	Ⅱ型	
	15号車	指 揮 車	日産キャラバン	R07.02			
	16号車	資 機 材 搬 送 車	日 野	R03.04	4		○
	17号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H30.10	6	高規格	
	18号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R04.10	2	高規格	
豊川分署		小型動力ポンプ	シバウラ	H17.01	19	C-1級	
		小型動力ポンプ	トーハツ	R01.09	5	B-3級	
	20号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	R03.01	4	CD-Ⅰ型	
	23号車	梯子付消防ポンプ自動車	日 野	H20.12	16	15m級	
東分署	25号車	救助資機材搬送車	日産キャラバン	H27.10	9		
	27号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R04.01	3	高規格	○
西分署	21号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	R04.02	3	CD-Ⅰ型	
	28号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H29.02	8	高規格	
	30号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	R03.01	4	CD-Ⅰ型	○
豊能署	35号車	作 業 車	トヨタカラーフィルダー	H26.11	10		
	37号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	R05.12	1	高規格	
	50号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	H22.11	14	CD-Ⅰ型	
	51号車	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	H28.01	9	Ⅰ-B型	○
	52号車	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	R05.12	1	Ⅱ型	○
	55号車	指 揮 支 援 車	トヨタレジアスエース	H24.10	12		
東出張所	56号車	可搬ポンプ積載車	ト ヨ タ	R03.02	4	C-1級	
	57号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H30.10	6	高規格	○
	61号車	消防ポンプ自動車(小型水槽付)	日 野	R05.11	1	CD-Ⅰ型	
	67号車	救 急 自 動 車	ト ヨ タ	H30.02	7	高規格	

3 主な資器材配置表

種別 署所別	救 助 用 器 具								破 壊 用 器 具								測 定 用 器 具						呼吸器具		
	三連梯子	空気式救助マット	救命索発射銃	マンホール救助器具	高感度画像探索器	可搬ウインチ	バスケット担架	マット型空気ジャッキ	エンジンカッター	大型油圧切断機	大型油圧スプレッダー	油圧コンビットール	溶断器	チェンソー	空気鋸	削岩機	電動ハンマードリル	各種ガス測定器	放射線測定器	熱画像装置	地中音響探知機	温度測定器	検電器	空気呼吸器	酸素呼吸器
箕面署	4	1	1	1	1	3	3	1	5	1	1	4	1	2	1	1	1	3	35	1	1	2	3	15	4
豊川分署	1						1		2					1		1		1				1	1	22	2
東分署	1								1			1		1				1					1	3	1
西分署	1					2			1			1		1				1						3	
豊能署	3					3	2		3	1	1	1		2	1	1	1	2		1		1	1	9	4
東出張所	1						1		1					2				1						3	2
合 計	11	1	1	1	1	8	7	1	13	2	2	7	1	9	2	3	2	9	35	2	1	4	6	55	13

種別 署所別	隊員保護用器具								水難救助用器具				救急用器具												
	耐熱服	耐電手袋	耐電衣	耐電長靴	放射線保護服	防護服	化学防護服	陽圧式化学防護服	潜水器具一式	救命浮環	救命胴衣	救命ボート	患者監視装置	自動心臓マッサージ器	自動式人工呼吸器	手動式人工呼吸器	血糖値測定器	自動体外式除細動器	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	喉頭鏡	電動吸引器一式	バックボード一式	上半身固定用ボード	上半身固定用具	スクープストレッチャー
箕面署	4	6	6	6	2	156	4	4	4	9	21	1	2	2	2	3	2	4	2	4	2	4		3	2
豊川分署		4	2	2						1	3		1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	1
東分署		2								2	3		1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
西分署										1	3		1	1	1	1	1	1	1	3	1	2	1	1	1
豊能署		4	2	2		3			4	4	13	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	1
東出張所						3				2	6		1	1	1	2	1	3	1	2	1	1	1	1	1
合計	4	16	10	10	2	162	4	4	8	19	49	2	7	7	7	11	7	13	7	15	7	10	6	8	7

種別 署所別	発泡器具		そ の 他												
	携帯式簡易発泡機	発泡ノズル	エアータント	オイルフェンス	高圧コンプレッサ	背負い式手動ポンプ	投光器一式	携帯用発電機	簡易水槽	送排風機	除染シャワー一式	警防・救助訓練用入形	救急訓練用入形	気道確保訓練用入形	静脈路確保訓練用入形
箕面署	3	3	3	1	1	9	4	8	1	4	1	3	1	1	
豊川分署	2	1				3	2	2				1		1	
東分署						3	1	1		1					
西分署						3	2	2							
豊能署	2	1		1		9	3	4	1	1		1	1	1	1
東出張所				1		3	1	1				1	1	1	
合 計	7	5	3	3	1	30	13	18	2	6	1	6	3	4	1

4 消防水利状況

市町別 管轄署別 水利別			箕面市						豊能町			合 計	
			箕面署				豊能署 本署 担当区域 (北部)	小計	豊能署		小計		
			本署 担当区域	豊川分署 担当区域	東分署 担当区域	西分署 担当区域			本署 担当区域	東出張所 担当区域			
消火栓	公設	50mm (基準未満)							2		2	2	
		75mm	管 網	62	53	18	60	24	217	46	42	88	349
			基準未満	18	5	2	6	13	44				
		100mm	管 網	206	162	49	144	16	577	89	34	123	804
			基準未満	36	24	8	30	6	104				
		150mm	347	263	94	158	39	901	94	56	150	1,051	
		200mm	110	88	41	29	3	271	24	4	28	299	
		250mm	26	7	13	32	11	89	7		7	96	
		300mm	54	62	31	14	2	163	1		1	164	
		350mm	3	2				5				5	
		400mm	22	6	12			40				40	
		450mm		3				3				3	
		500mm		1	4			5				5	
		計		884	676	272	473	114	2,419	263	136	399	2,818
	内 双口		22	19	3	9		53	263	136	399	2,818	
	内 単口		862	657	269	464	114	2,366					
	私設	単 口		29	46	2	4		81				81
	小 計			913	722	274	477	114	2,500	263	136	399	2,899
防火水槽	公設	100t以上	2	6	3	1	2	14	1	1	2	16	
		60～100 t		6	1	5	2	14		2	2	16	
		40～60t	75	80	36	24	41	256	32	49	81	337	
		20～40t	2		1	3	1	7		1	1	8	
		0～20t	1					1		2	2	3	
		計	80	92	41	33	46	292	33	55	88	380	
	私設	100t以上	3	8			4	15	1		1	16	
		60～100 t	16	18	4	3	8	49				49	
		40～60t	201	152	63	76	15	507		1	1	508	
		20～40t	3	2	1	2		8				8	
		0～20t					1	1				1	
		計	223	180	68	81	28	580	1	1	2	582	
	小 計			303	272	109	114	74	872	34	56	90	962
その他	プール		11	11	6	5	1	34	3	3	6	40	
	その他		1	1				2				2	
	小 計		12	12	6	5	1	36	3	3	6	42	

5 消防相互応援協定締結状況

締 結 先	締 結 年 月 日	協 定 内 容
吹 田 市 (吹田市及び箕面市における消防相互応援協定)	昭和40年 7月 2日 (平成28年4月1日再締結)	災 害 全 般
大阪市・府下市町村航空消防応援協定	昭和45年 10月 1日 (平成22年4月1日再締結)	〃
大阪府下全消防本部(局) (大阪府下広域消防相互応援協定)	昭和63年 9月 1日 (平成27年4月1日再締結)	〃
豊 中 市 (はしご付消防自動車共同運用に係る消防応援協定)	平成24年 5月 18日	中 高 層 建 物 の 災 害
豊中市・池田市・豊能町・能勢町 (大阪府豊能地域広域消防相互応援協定)	平成27年 4月 1日 (平成28年4月1日再締結)	災 害 全 般
茨 木 市・豊 能 町 (茨木市・箕面市・豊能町消防相互応援協定)	平成28年 4月 1日	〃
川 西 市 (箕面市・川西市消防相互応援協定)	平成28年 4月 1日	〃
京都中部広域消防組合・亀岡市・豊能町 (京都中部広域消防組合・亀岡市・箕面市・豊能町 消防相互応援協定)	平成28年 4月 1日	〃
高槻市・茨木市・池田市・川西市 (新名神高速道路(高槻市～川西市)消防相互応援協定)	平成29年12月 6日	〃

6 緊急消防援助隊登録状況

登録年月日	登録部隊別	登録隊数及び人員	登録車両	備考
平成 7 年 9 月 12 日	消火隊	1 隊・4 名	消防ポンプ自動車1台	
平成16年 4月 1日	消火隊	1 隊・4 名	水槽付消防ポンプ自動車1台	旧豊能町消防本部において登録
平成19年 4月 1日	消火隊	1 隊・4 名	水槽付消防ポンプ自動車1台	
平成19年 4月 1日	救急隊	1 隊・3 名	高規格救急自動車1台	
平成31年 4月 1日	救急隊	1 隊・3 名	高規格救急自動車1台	
令和 4 年 4 月 1 日	後方支援隊	1 隊・2 名	資機材搬送車1台	
合計		6 隊・20 名	6 台	

〈火 災 統 計 関 係〉

1 火災の概要

(1) 火災件数

令和6年中における火災件数は、28件（箕面市26件、豊能町2件）で、前年と比較すると2件減少しました。

火災種別ごとには、建物火災は11件で全体の約39%を占め、その他の火災は11件（約39%）、車両火災は5件（約18%）、林野火災は1件（約4%）発生しました。

前年と比較すると、建物火災は10件、林野火災は1件それぞれ減少し、車両火災は3件、その他の火災は6件それぞれ増加しています。

(2) 火災損害額と焼損床面積

火災損害額は51,785千円で、前年と比較すると6,993千円減少しています。

火災種別ごとには、建物火災が50,181千円、車両火災が1,516千円、その他の火災が88千円でした。前年と比較すると、建物火災は7,861千円、その他の火災は637千円それぞれ減少し、車両火災は1,505千円増加しています。

建物火災による焼損床面積の合計は、315平方メートルで、前年と比較すると491平方メートル減少しています。

(3) 死傷者

建物火災で3名、その他の火災で1名が負傷されています。

(4) 火災原因

火災原因は、「電気関係」が5件、「放火の疑い」が4件、「たばこ」が3件、「コンロ」が2件となっています。また、「たき火」及び「火遊び」がそれぞれ1件となっています。なお、「その他」は8件、「不明」は4件となっています。

2 火災発生状況

(令和6年中)

被害の発生状況 年月別		火災種別 (件)				火災状況																			
		建物火災		林野火災	車両火災	その他の火災	損害額 (千円)				焼損程度 (棟)				死傷者数				焼損面積						
							損 害				額				り災世帯 (世帯)						り				
		全焼	部分焼	ばや	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	合計	全焼	部分焼	ばや	全焼	部分焼	ばや	全損	半損	小損	死亡	重症	中等症	軽症	建物火災 (㎡)	林野火災 (a)	
1月					1	2	6	9			84	35	119										1		2
2月			1					1	6,086	119			6,205		1		1	4	5			1		24	6
3月		1		1		1	1	4	10,353	233			10,643		1		1	2	1	6		1		62	
4月																									
5月							1	1				1													
6月		1	1	1		1		4	5,990	1,311			8,337		1	1	1	2	6			1	17	1	
7月				2		1		3	5	22			27				2		5						1
8月																									
9月						1	1	2				350													
10月		1					1	2	4,325	3,912			8,278		1		4		7				105	109	
11月		1	1					2	16,018	1,807			17,825		1	1	1	1	7				107		
12月																									
令和6年		4	2	5	1	5	11	28	42,777	7,404		88	51,785		4	2	5	9	36			4	315	117	2
令和5年	2		6	13	2	2	5	30	48,012	9,870	160	725	58,778	3		6	14	1	27	1	3	7	806	15	3
令和4年			6	3		4	7	20	3,055	799	4		9,883			7	4	1	15			1	22	44	
令和3年	1	1	3	8	1	4	5	23	15,975	5,925		1	24,444	1	1	4	9	2	21			1	208	73	5
令和2年	2		3	3		3	5	16	16,736	1,434	269	25	19,153	4		3	4		19			1	171	22	

(令和6年中)

— 25 —

②豊能町

(令和6年中)

被害の発生状況		火災種別 (件)				り災状況										火災状況																		
		建物火災		林野火災	車両火災	その他の火災	合 計		損 害 額 (千円)				焼損程度 (棟)			り災世帯 (世帯)			り災人員	死傷者数				焼 損 面 積										
									建物	収容物	火災	その他	林野火災	車両火災	その他の火災	合 計	全焼	半焼		部分焼	ぼや	全損	半損	小損	死亡	重症	中等症	軽症	建物火災 (㎡)	林野火災 (a)				
年月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年	1	2	3	4	5	6	7					8	9	10	11	12	令和6年

3 地区別火災発生件数

(令和6年中)

火災種別 地区別			建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他の 火災	合 計
箕 面 市	西 部 地 区	箕面	1			1	2
		西小路	1			1	2
		牧落					
		百楽荘					
		桜井	1				1
		桜			1		1
		半町					
		瀬川	1				1
		新稲	1	1		2	4
		桜ヶ丘					
		温泉町	1			1	2
	箕面公園						
	中 部 地 区	稲					
		萱野					
		西宿					
		今宮					
		外院					
		石丸				1	1
		白島				1	1
		坊島	1		1		2
		如意谷					
	東 部 地 区	船場西	2				2
		船場東					
		大字栗生間谷			1		1
		栗生間谷東					
		栗生間谷西	1		1		2
		彩都栗生北					
		彩都栗生南			1	1	2
		栗生外院					
	北 部 地 区	栗生新家					
		小野原東					
		小野原西					
		上止々呂美					
		下止々呂美				1	1
		森町北					
	豊 能 町	西 地 区	森町中	1			
森町南							
森町西							
吉川							
東 地 区		ときわ台					
		東ときわ台					
		光風台					
		新光風台					
		余野					
		川尻					
		木代				1	1
		切畑					
		野間口					
高 山 牧 寺 田 希 望 ヶ 丘	高山				1	1	
	牧						
	寺田						
合 計			11	1	5	11	28

4 火災原因別発生件数

(令和6年中)

火災種別 原因別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災		合 計	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
たばこ	2						1		3	
たき火							1		1	
火遊び							1		1	
放火										
放火の疑い			1				3		4	
ストーブ										
コンロ	2								2	
電気関係	4						1		5	
その他	1				4		1	2	6	2
不明	2				1		1		4	
合 計	11		1		5		9	2	26	2

5 曜日別火災発生件数

(令和6年中)

火災種別 曜日別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災		合 計	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
日曜日	2						2		4	
月曜日	3				2			1	5	1
火曜日			1				1		2	
水曜日	1				2				3	
木曜日	1						3		4	
金曜日	4				1		1	1	6	1
土曜日							2		2	
不明										
合 計	11		1		5		9	2	26	2

6 出火率(人口1万人当たりの出火件数)

区分 年別	火災件数 (A) (件)		各年の12月末の人口 (B) (人)		出 火 率 (人口1万人当たりの出火数) (A)÷(B)×10,000 (件)	
	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町	箕面市	豊能町
令和6年	26	2	139,541	17,802	1.9	1.1
令和5年	26	4	139,323	18,182	1.9	2.2
令和4年	14	6	139,136	18,526	1.0	3.2
令和3年	19	4	139,140	18,823	1.4	2.1
令和2年	13	3	138,902	19,093	0.9	1.6

〈救 急 統 計 関 係〉

1 救急の概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員の状況

令和 6 年中における救急業務実施状況は、救急出場件数 10,243 件(対前年 446 件増、対前年比 4.6%増)、搬送人員 9,482 人(同 509 人増、同 5.7%増)となっています。

これは、1 日平均 28.0 件(前年 26.8 件)出場し、箕面市及び豊能町住民の 16.6 人に 1 人が救急隊によって搬送されたことになります。

(2) 傷病程度別及び年齢別の搬送人員の状況

令和 6 年中の搬送人員 9,482 人のうち、入院加療を必要としない軽症が 5,969 人で全体の 63.0%を占め、次に中等症の 3,295 人(34.8%)、重症の 97 人(1.0%)となっています。

年齢別では、70 歳以上が 5,687 人で全体の 60.0%を占めています。

(3) 救急隊員の行った応急処置の状況

令和 6 年中に救急隊員が応急処置を行った救急患者は 9,998 人(搬送者 9,479 人、不搬送者 519 人)で、この救急患者に対して、延べ 37,250 回の応急処置を行っています。

また、救急救命士による救急救命処置(特定行為)は、137 人(搬送人員 9,482 人の 1.4%)に対して行われています。

(4) 住民に対する応急手当等の普及啓発

救急事故の覚知から救急隊が現場に到着するまでに要した時間は、令和 6 年中の平均で約 8.3 分となっています。しかし、救命率の向上をはかるためには、救急隊の到着時間の短縮はもとより、救急隊が到着するまでの間に救急現場近くの住民等による応急手当が適切に実施されることが重要です。

消防署では救命を主眼とした応急手当の普及啓発を推進するため、成人を対象とした「普通救命講習Ⅰ(3 時間)」と「普通救命講習Ⅱ(4 時間)」、小児、乳児、新生児を対象とした「普通救命講習Ⅲ(3 時間)」、成人、小児に加え搬送法等の「上級救命講習」及び応急手当の指導者を育成する「応急手当普及員講習」を実施しています。また、従来の普通救命講習より短時間に設定した「救命入門コース」も実施しています。

令和 6 年中の各種講習会の開催数と受講人数は、普通救命講習Ⅰは 84 回、延べ 779 人、普通救命講習Ⅲは 16 回、延べ 148 人、上級救命講習は 1 回、26 人、応急手当普及員講習は 1 回、12 人です。

住民に対する講習の実施方法については、e-ラーニングを活用した講習や講習時間を分割した講習が可能です。

(5)「救急安心センターおおさか」

「救急安心センターおおさか」は、救急相談窓口（ダイヤル #7119）として相談員、看護師が医師の支援体制のもとに、24 時間 365 日救急医療相談として、病気やケガの緊急性の判断や応急手当、適切な救急病院の案内について対応し、緊急性のある場合には、最寄りの消防署から救急車を出場させるなど、住民に安全と安心を提供するものです。

救急搬送人員の約 6 割が軽症であることから、講習会等を通じて救急車の適正利用及び「救急安心センターおおさか」について広報を行っています。



2 救急出場状況

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)											対前年比較		
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
1月	出動件数	885	1			43	7	2	164	2		581	76	9		
	搬送人員	807	1			39	7	2	152	1		530	75			
2月	出動件数	823	1			44	6	1	147	2	6	556	57	3		
	搬送人員	755	1			44	6	1	135	1	4	507	56			
3月	出動件数	830	2			48	9	6	157	1	9	532	52	14		
	搬送人員	766	1			44	9	6	147	1	9	497	51	1		
4月	出動件数	799	1		1	44	4	5	149		5	491	92	7		
	搬送人員	720				37	4	5	136		2	444	92			
5月	出動件数	823				69	6	4	146		2	501	87	8		
	搬送人員	765				64	6	4	140		1	462	87	1		
6月	出動件数	814	3			42	9	7	154	3	6	499	81	10		
	搬送人員	757				38	9	7	148	3	6	465	81			
7月	出動件数	943	6			43	11	8	130		5	660	74	6		
	搬送人員	872				40	11	8	120		4	615	74			
8月	出動件数	922				52	12	3	158	2	7	629	54	5		
	搬送人員	854				51	11	3	149	2	7	576	54	1		
9月	出動件数	770				46	5	3	113	1	2	538	56	6		
	搬送人員	720				44	5	3	108	1	2	501	56			
10月	出動件数	804	2			57	8	5	155	2	6	491	70	8		
	搬送人員	757				57	8	5	152	1	6	457	70	1		
11月	出動件数	828	2			48	5	5	191	2	2	496	71	6		
	搬送人員	777				48	5	5	176	2	2	468	71			
12月	出動件数	1,002				59	7	7	170	1	4	672	73	9		
	搬送人員	932				53	7	8	162	1	4	623	74			
令和6年	出動件数	10,243	18		1	595	89	56	1,834	16	54	6,646	843	91	446	4.6
	搬送人員	9,482	3			559	88	57	1,725	13	47	6,145	841	4	509	5.7
令和5年	出動件数	9,797	23		1	570	85	58	1,760	31	73	6,360	752	84	423	4.5
	搬送人員	8,973	12			534	85	57	1,647	20	37	5,828	750	3	492	5.8
令和4年	出動件数	9,374	9		3	635	70	40	1,604	27	43	6,227	652	64	1889	25.2
	搬送人員	8,481	1			588	68	40	1,491	24	27	5,590	649	3	1514	21.7
令和3年	出動件数	7,485	12	3		550	64	34	1,390	18	58	4,623	677	56	109	1.5
	搬送人員	6,967	3	3		528	63	35	1,313	13	35	4,292	681	1	115	1.7
令和2年	出動件数	7,376	11		1	561	67	31	1,412	18	39	4,555	605	76	△987	△11.8
	搬送人員	6,852	2		1	546	65	31	1,331	16	27	4,227	605	1	△886	△11.4

市町別内訳（出場状況）

①箕面市

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)												対前年比較	
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
1月	出動件数	779	1			39	6	2	146	2		500	75	8		
	搬送人員	711	1			36	6	2	136	1		455	74			
2月	出動件数	710	1			41	3	1	128	2	6	469	56	3		
	搬送人員	645	1			42	3	1	116	1	4	422	55			
3月	出動件数	711	2			44	7	6	130	1	9	453	48	11		
	搬送人員	653	1			40	7	6	120	1	9	421	48			
4月	出動件数	694	1		1	40	3	4	133		4	416	87	5		
	搬送人員	624				32	3	4	120		1	377	87			
5月	出動件数	708				54	4	4	117		2	436	85	6		
	搬送人員	662				51	4	4	111		1	405	85	1		
6月	出動件数	706	3			37	8	7	126	2	6	429	80	8		
	搬送人員	659				34	8	7	121	2	6	401	80			
7月	出動件数	820	6			39	10	8	108		4	569	70	6		
	搬送人員	761				36	10	8	99		3	535	70			
8月	出動件数	775				47	10	3	128	2	6	521	53	5		
	搬送人員	720				45	10	3	122	2	6	478	53	1		
9月	出動件数	655				40	5	2	92	1	1	453	55	6		
	搬送人員	610				38	5	2	87	1	1	421	55			
10月	出動件数	680	2			47	6	5	122	2	6	417	67	6		
	搬送人員	638				47	6	5	119	1	6	386	67	1		
11月	出動件数	711	2			39	4	5	163	2	2	420	68	6		
	搬送人員	670				38	4	5	151	2	2	400	68			
12月	出動件数	900				58	7	7	155	1	4	589	71	8		
	搬送人員	838				52	7	8	148	1	4	546	72			
令和6年	出動件数	8,849	18		1	525	73	54	1,548	15	50	5,672	815	78	364	4.3
	搬送人員	8,191	3			491	73	55	1,450	12	43	5,247	814	3	431	5.6
令和5年	出動件数	8,485	16		1	519	71	51	1,490	30	60	5,475	702	70	411	5.1
	搬送人員	7,760	7			485	73	50	1,388	20	32	5,002	700	3	442	6.0
令和4年	出動件数	8,074	5		3	583	60	31	1,355	25	40	5,297	625	50	1,632	25.3
	搬送人員	7,318	1			537	58	31	1,259	22	26	4,761	622	1	1,316	21.9
令和3年	出動件数	6,442	9	2		509	53	29	1,158	17	49	3,909	659	48	25	0.4
	搬送人員	6,002	2	2		485	52	30	1,091	12	31	3,633	663	1	50	0.8
令和2年	出動件数	6,417	8		1	522	61	25	1,194	17	36	3,912	577	64	△828	△11.4
	搬送人員	5,952	2		1	505	60	25	1,122	15	24	3,620	577	1	△722	△10.8

②豊能町

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)												対前年比較	
			火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
1月	出動件数	103				3	1		18			79	1	1		
	搬送人員	93				2	1		16			73	1			
2月	出動件数	111				3	3		19			85	1			
	搬送人員	109				2	3		19			84	1			
3月	出動件数	117				4	2		27			77	4	3		
	搬送人員	111				4	2		27			74	3	1		
4月	出動件数	102				4		1	16		1	73	5	2		
	搬送人員	93				5		1	16		1	65	5			
5月	出動件数	108				11	2		29			62	2	2		
	搬送人員	100				12	2		29			55	2			
6月	出動件数	104				5	1		28	1		66	1	2		
	搬送人員	95				4	1		27	1		61	1			
7月	出動件数	120				4	1		22		1	89	3			
	搬送人員	108				4	1		21		1	78	3			
8月	出動件数	138				3	2		27		1	105				
	搬送人員	126				3	1		24		1	97				
9月	出動件数	111				6		1	21		1	81	1			
	搬送人員	106				6		1	21		1	76	1			
10月	出動件数	120				8	2		32			73	3	2		
	搬送人員	115				8	2		32			70	3			
11月	出動件数	113				5	1		28			76	3			
	搬送人員	102				5	1		25			68	3			
12月	出動件数	95				1			14			77	2	1		
	搬送人員	87				1			13			71	2			
令和6年	出動件数	1,342				57	15	2	281	1	4	943	26	13	78	6.2
	搬送人員	1,245				56	14	2	270	1	4	872	25	1	75	6.4
令和5年	出動件数	1,264	5			46	12	7	264	1	13	856	47	13	38	3.1
	搬送人員	1,170	4			44	10	7	253		5	800	47		74	6.8
令和4年	出動件数	1,226	4			40	9	8	244	1	3	882	23	12	219	21.7
	搬送人員	1,096				40	9	8	227	1	1	787	23		165	17.7
令和3年	出動件数	1,007	2	1		31	11	5	225	1	7	698	18	8	92	10.1
	搬送人員	931		1		32	11	5	216	1	4	643	18		70	8.1
令和2年	出動件数	915	3			27	6	5	208	1	3	624	27	11	△146	△13.8
	搬送人員	861				29	5	5	200	1	3	591	27		△157	△15.4

③他市町

区分 年月別	合 計		事 故 種 別 (件)											対前年比較		
			火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他		件 数	増 減 率 (%)
													転 院	そ の 他		
令和6年	出動件数	52				13	1		5			31	2		4	8.3
	搬送人員	46				12	1		5			26	2		3	7.0
令和5年	出動件数	48	2			5	2		6			29	3	1	△26	△35.1
	搬送人員	43	1			5	2		6			26	3		△24	△35.8
令和4年	出動件数	74				12	1	1	5	1		48	4	2	38	105.6
	搬送人員	67				11	1	1	5	1		42	4	2	33	97.1
令和3年	出動件数	36	1			10			7		2	16			△8	△18.2
	搬送人員	34	1			11			6			16			△5	△12.8
令和2年	出動件数	44				12		1	10			19	1	1	△13	△22.8
	搬送人員	39				12		1	9			16	1		△7	△15.2

3 地区別救急出場件数

(令和6年中)

事故種別 地区別			火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他		合 計
													転 院	その他	
箕 面 市	西 部 地 区	箕面 西小路 牧落 百楽荘 桜井 桜 半町 瀬川 新稲 桜ヶ丘 温泉町 箕面公園	2 1 1 2 20 1 1 1 6	 <											

4 署所別救急出場状況

(令和6年中)

配 置	区 分	合 計	事 故 種 別 (件)											そ の 他	
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他 院	そ の 他	
箕面署	出場 件数	3,616	5			232	23	15	656	7	22	2,434	185	37	
	搬送 人数	3,354				222	24	15	619	6	21	2,261	185	1	
豊川分署	出場 件数	1,532				91	11	9	283	2	7	976	142	11	
	搬送 人数	1,430				88	11	10	269	2	6	902	141	1	
東分署	出場 件数	1,686	3		1	109	24	8	304	1	12	1,065	140	19	
	搬送 人数	1,528	1			92	24	8	277	1	9	976	139	1	
西分署	出場 件数	1,790	7			86	12	6	276	4	8	1,061	319	11	
	搬送 人数	1,669	2			83	12	6	261	3	6	975	321		
豊能署	出場 件数	1,112	2			37	10	15	228	2	2	762	45	9	
	搬送 人数	1,035				38	8	15	215	1	2	711	44	1	
東出張所	出場 件数	507	1			40	9	3	87		3	348	12	4	
	搬送 人数	466				36	9	3	84		3	320	11		

5 傷病程度別搬送人数

(令和6年中)

事故種別 程度別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												そ の 他 院	そ の 他
死 亡	121					1		8		6	104	1	1
重 症	97				10	1	1	5			68	12	
中等症	3,295				65	24	5	394	2	20	1,977	807	1
軽 症	5,969	3			484	62	51	1,318	11	21	3,996	21	2
その他													
合 計	9,482	3			559	88	57	1,725	13	47	6,145	841	4

6 性別・年齢別搬送人数

事故種別 性別 及び年齢		合 計		火 災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一 般 負 傷		加 害		自 損 行 為		急 病		そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		災 害		火 災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一 般 負 傷		加 害		自 損 行 為		急 病		そ の 他		そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		災 害	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	災 害	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	災 害	火 災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
7歳 未満	男	335	20	1						11						80	4	1					183	16		61																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

7 覚知別救急出場件数

事故種別 入電種別		合 計		火 災		自然災害		水難事故		交通事故		交通事故		労働災害		運動競技		一般負傷		加 害		自 損 行 為		急 病		そ の 他						
		箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	他 市 町	そ の 他					
																												他 市 町	他 市 町	他 市 町	他 市 町	他 市 町
119番	119番	8,110	1,225	38	15					436	45	7	69	11	1	54	1	1,467	260	4	12	1	43	4	5,222	867	24	730	26	2	62	10
	駆けつけ	27	35							3	2		1	3				6	10						17	20						
その他	その他	712	82	14	3				1	86	10	6	3	1			1	75	11	1	3		7		433	56	7	85			16	3
	合計	8,849	1,342	52	18				1	525	57	13	73	15	1	54	2	1,548	281	5	15	1	50	4	5,672	943	31	815	26	2	78	13

8 所要時間別搬送人数

(令和6年中)

時間別 市町別	合 計	覚 知 から 医 療 機 関 等 に 収 容 し た 所 要 時 間					
		10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
箕 面 市	8,191		77	1,517	5,905	661	31
豊 能 町	1,245			16	872	353	4
他 市 町	46		1	2	20	23	
合 計	9,482		78	1,535	6,797	1,037	35

9 診療科目別搬送人数

(令和6年中)

科目別 市町別	合計	内科	小児科	外科	脳神経 外科	整形外科	泌尿器科	産婦人科	精神 神経科	その他
箕 面 市	8,191	2,535	566	394	1,214	1,055	129	86	755	1,457
豊 能 町	1,245	402	46	78	173	190	18	1	111	226
他 市 町	46	13	2	6	2	12	1		2	8
合 計	9,482	2,950	614	478	1,389	1,257	148	87	868	1,691

10 時間帯別救急出場件数

(令和6年中)

事故種別 時間帯別	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院	そ の 他
0 ～ 2	446	2			13	1		60		6	343	16	5
2 ～ 4	347	1			7			50		3	265	17	4
4 ～ 6	374	1			9	1		50		3	293	14	3
6 ～ 8	572			1	27			88		1	442	6	7
8 ～ 10	1,152	2			100	13		233	2	4	736	56	6
10 ～ 12	1,363	4			71	18	22	267	1	2	791	175	12
12 ～ 14	1,246	2			67	16	7	244	2	4	714	177	13
14 ～ 16	1,111				86	20	11	221	2	6	651	103	11
16 ～ 18	1,104	3			81	13	6	209		9	677	103	3
18 ～ 20	1,040				72	5	5	205	3	5	648	86	11
20 ～ 22	874	2			35	2	5	132	4	5	633	49	7
22 ～ 24	614	1			27			75	2	6	453	41	9
合 計	10,243	18		1	595	89	56	1,834	16	54	6,646	843	91

11 曜日別救急出場件数

(令和6年中)

事故種別 曜日別	合 計	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
												転 院	そ の 他
日 曜 日	1,389	3		1	89	1	12	272	3	10	902	81	15
月 曜 日	1,567	5			69	15	6	251	4	6	1,035	167	9
火 曜 日	1,436				80	19	2	258	1	11	924	128	13
水 曜 日	1,428	3			80	22	9	262	3	8	897	130	14
木 曜 日	1,460	1			84	15	8	253	2	4	960	119	14
金 曜 日	1,485	6			90	6	8	255	2	8	976	123	11
土 曜 日	1,478				103	11	11	283	1	7	952	95	15
合 計	10,243	18		1	595	89	56	1,834	16	54	6,646	843	91

12 救急隊の行った応急処置の状況

(1) 応急処置の対象人数

区分 年別	出 場 件 数	応 急 処 置 対 象 人 数	応 急 処 置 後 の 対 応			
			医 療 機 関 へ 搬 送		応急処置のみで不搬送	
			人 数	割合(%)	人 数	割合(%)
令和6年	10,243	9,998	9,479	94.8	519	5.2
令和5年	9,797	9,505	8,962	94.3	543	5.7
令和4年	9,374	9,061	8,465	93.4	596	6.6
令和3年	7,485	7,268	6,946	95.6	322	4.4
令和2年	7,376	8,055	7,717	95.8	338	4.2

(2) 応急処置の件数

区分 年別	合 計	血中酸素 飽和度	血圧測定	心 電 図	酸素投与	聴 診	そ の 他
令和6年	37,250	9,808	9,270	3,556	1,338	1,877	11,401
令和5年	35,479	9,352	8,704	3,265	1,404	1,636	11,118
令和4年	33,695	8,881	8,180	2,947	1,235	1,764	10,688
令和3年	27,872	7,106	6,672	2,617	1,091	1,611	8,775
令和2年	27,487	6,981	6,673	2,749	1,007	1,407	8,670

13 救急救命士の特定行為実施件数

区分 年別	実施 人数	除細動	静脈路 確保	薬 剤 投 与		気 道 確 保		
				アドレナリン	ブ ド ウ 糖	食道閉鎖式 エアウェイ	気 管 挿 管	
								内、ビデオ喉頭鏡
令和6年	137	11	105	43	8	57	34	26
令和5年	99	12	69	25	5	36	42	23
令和4年	102	15	66	24	9	42	34	21
令和3年	108	9	65	32	4	32	47	21
令和2年	88	7	71	34	7	22	41	15

＜救 助 関 係＞

1 救助の概要

（１）救助出動件数

令和6年中における出動件数は 101件で、前年と比べて54件増加しています。

（２）事故種別

事故種別ごとの出動件数は、建物等による事故が74件、交通事故が8件、その他の事故11件、火災(建物)が1件、火災（建物以外）が1件、機械による事故が5件、水難事故が1件となっています。

（３）救助人員

救助人員は50人で、出動件数のうち活動件数は54件となっています。

2 救助出動状況

事故種別 年別		火 災				交通 事故	水難 事故	自然 災害 事故	機械 による 事故	建物等 による 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その他	合計								
		建物		建物 以外																		
		箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町	箕 面 市	豊 能 町					
令和 6 年	出動件数	1		1		4	4	1			4	1	63	11					11		85	16
	活動件数	1		1		3	2	1			1		33	5					7		47	7
	救助人員	1		1		3	2				2		30	4					7		44	6
令和 5 年	出動件数	3				10	5	1			2	1	16	1					7	1	39	8
	活動件数	2				5	3	1			1	1	12	1					5	1	26	6
	救助人員	2				9	3	1			3	1	11	1					5	1	31	6
令和 4 年	出動件数	1				11	5	4					12						8		36	5
	活動件数	1				5	1	3					8						3		20	1
	救助人員					5	1	3					8						3		19	1
令和 3 年	出動件数					15	1				1	1	6	1					5	5	27	8
	活動件数					3	1					1	4						5	4	12	6
	救助人員					4	2					1	4						6	4	14	7
令和 2 年	出動件数	1	1			17	1	1					8	4					7	1	34	7
	活動件数	1	1			8		1					7	4					4	1	21	6
	救助人員	1	1			10		1					7	4					4	1	23	6

〈 通 信 関 係 〉

1 通信回線の概要

通信回線の種別		回線数
受信回線	火災・救急専用回線	6
	Net119	1
	FAX119	1
一般加入回線	固定電話	15
	携帯電話	23
	事務用FAX	7
指令回線	箕面署（4）豊能署（2）指令回線	6
	箕面市消防団指令FAX	23
直線回線 （ホットライン）	豊能警察専用回線	1
	箕面警察専用回線	1
	箕面有料道路専用回線	1
	NEXCO専用回線	1
災害情報自動案内回線		6

2 消防・救急無線等

	電波種別	区分	基数	
消防・救急無線	デジタル	基 地 局	3	
		移動局	卓 上	4
			可 搬	2
			車 載	31
			携 帯	63
	アナログ	防災相互波	38	
行政防災無線	デジタル	大阪府防災行政無線	2	
	アナログ	箕面市防災行政無線	1	

3 気象情報及び気象状況

気象情報

(単位：回)

月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
乾燥注意報	6	3	5	3	5	1			1	1	4	8	37
強風注意報	4	6	6	1	2	2	1	1	1	2	4	8	38
雷 注意報	3	5	5	4	4	9	12	9	11	8	3	3	76
大雨注意報					1	2	4	2	2		1		12
洪水注意報					1				1		1		3
濃霧注意報		1	2				1						4
風雪注意報													0
大雪注意報													0
霜 注意報			9	1									10
洪水警報													0
暴風警報													0
大雨警報													0

※1 数値は、箕面市に発表された警報及び注意報の回数です。(大阪管区気象台資料より)

※2 記載の無い注意報・警報・特別警報については、本市において発表されませんでした。

気 温

(単位：℃)

月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
平均気温	6.3	7.9	8	17.8	19.3	24.0	29.6	30.3	28.8	21.8	14.4	7.4	18.0
最高気温	13.8	19.2	20.4	29.7	30.2	35.7	42.0	40.1	42.2	32.7	25.9	18.8	29.2
起 時	6日 14:01	14日 13:04	16日 13:14	28日 14:27	24日 14:52	14日 14:40	29日 14:38	14日 15:41	14日 13:13	1日 13:42	4日 13:30	3日 13:33	-
最低气温	-1.5	1.3	0.1	5.5	9.8	14.5	22.1	23.4	20.9	13.0	5.2	1.6	9.7
起 時	25日 4:21	8日 6:36	21日 5:46	10日 4:12	10日 3:34	3日 5:34	12日 7:26	20日 7:02	23日 6:07	31日 6:53	24日 6:15	29日 4:13	-

風速・風向

(単位：m/sec)

月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
平均風速	2.6	2.5	2.8	2.5	2.3	2.3	2.4	2.4	2.4	2.3	2.6	2.5	2.5
最大瞬間風速	17.5	24.9	19.9	24.9	16.3	14.4	14.8	15.0	17.5	19.5	18.4	14.7	18.2
起 時	7日 14:28	16日 1:20	26日 11:54	9日 7:34	28日 17:45	4日 13:48	5日 14:27	4日 15:23	22日 6:35	19日 22:27	2日 14:02	28日 13:17	-
風 向	西	北北西	北	北	北	北西	西	西南西	西	北	北北西	西	-

降 水 量

(単位：mm)

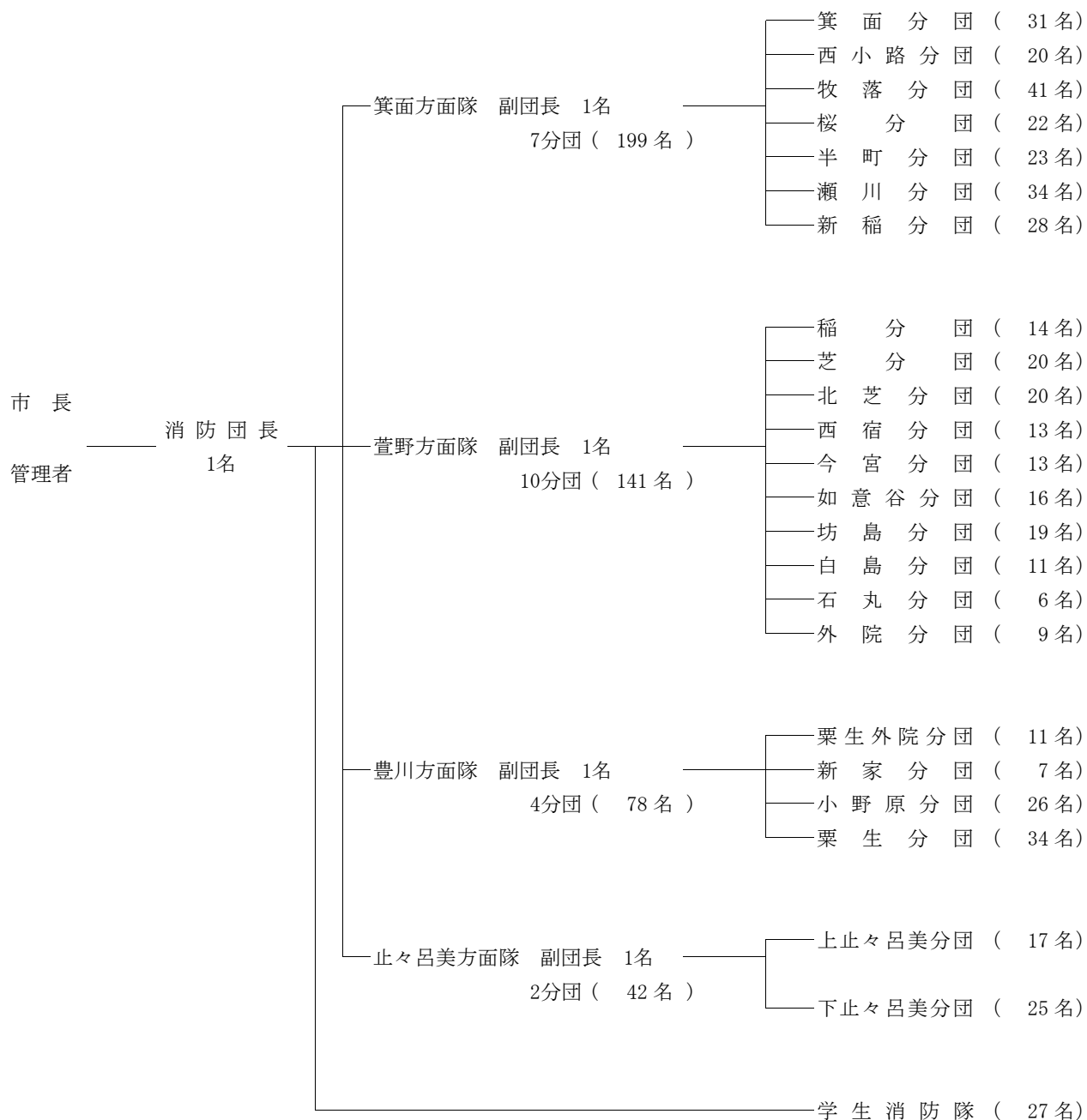
月別 情報別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	合 計
降水量	28.0	116.0	151.0	148.0	249.5	252.0	107.5	148.0	70.5	133.5	117.5	1.0	126.9	1522.5
降水日数	8日	16日	14日	12日	10日	16日	9日	12日	5日	11日	7日	2日	10.2日	122日
日 最 大 降 水 量	16.5	25.5	56.0	37.0	163.0	67.0	30.5	53.0	36.5	34.0	50.5	0.5	47.5	
起 日	21日	29日	26日	9日	28日	28日	12日	20日	22日	3日	2日	19日	-	

※気温、風速・風向、降水量の観測地は箕面市消防本部署庭（箕面市箕面五丁目11番19号）です。

消 防 団 編

1 消防団組織機構

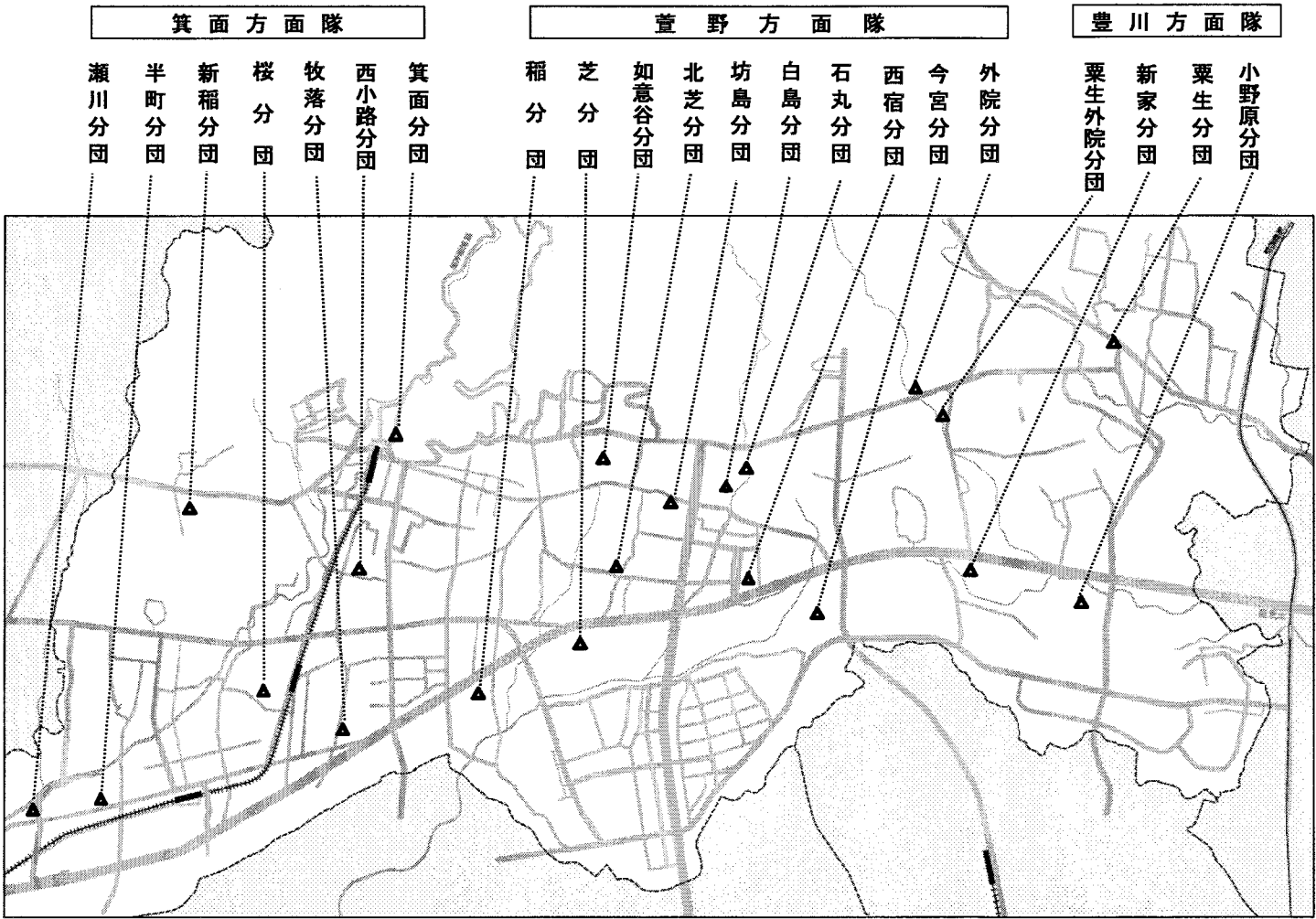
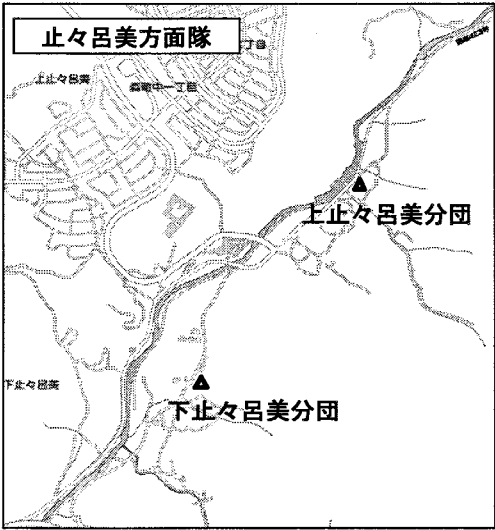
*()内数字は実員



※新1年生の任命予定者を含む。

階級別 人員	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
実 員	1	4	23	23	50	59	305	465
条例定数	1	4	23	23	53	64	456	624

2 消防団分団(格納庫兼詰所)分布図



3 消防団分団施設整備状況

竣 工 年 月	分 団 名	建物の別	構 造 ・ 床 面 積
平 成 3 年 3 月	下 止々呂美	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 40.00㎡ 2階詰所 31.55㎡
平 成 3 年 12 月	西 宿	格 納 庫	鉄筋コンクリート造 3階建 自治会館の1階部分 30.28㎡
平 成 4 年 3 月	半 町	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 28.80㎡ 2階詰所 28.80㎡
平 成 6 年 3 月	外 院	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 43.51㎡ 2階詰所 36.96㎡
平 成 6 年 12 月	栗 生	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.27㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 7 年 12 月	栗 生 外 院	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.29㎡ 2階詰所 40.83㎡
平 成 8 年 12 月	上 止々呂美	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.27㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 9 年 12 月	今 宮	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.51㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 11 年 2 月	石 丸	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.00㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 11 年 12 月	坊 島	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 43.42㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 13 年 3 月	瀬 川	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 41.07㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 19 年 3 月	桜	格 納 庫 所	鉄骨造 2階建 1階格納庫 42.17㎡ 2階詰所 40.47㎡
平 成 28 年 3 月	新 稲	格 納 庫 所	鉄骨造 平屋建 格納庫及び詰所 64.55㎡
平 成 28 年 3 月	稲	格 納 庫 所	鉄骨造 平屋建 格納庫及び詰所 75.07㎡

4 消防団機械配置状況

分 団 名	登 録 年 月 日	型 別	車 名	ポンプ 級 別	備 考
箕 面	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
	平成9年8月19日	小型動力ポンプ 付積載車	日 産	B 2 級	
西 小 路	平成27年1月13日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
牧 落	平成26年3月19日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
桜	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
半 町	令和2年10月22日	C D ー 1 (3.5 t 未満)	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
瀬 川	令和5年2月2日	C D ー 1 (3.5 t 未満)	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
新 稲	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
稲	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
芝	平成23年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
北 芝	平成25年2月8日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
西 宿	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
今 宮	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
如 意 谷	平成23年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
坊 島	令和3年11月10日	C D ー 1 (3.5 t 未満)	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
白 島	平成22年10月7日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
石 丸	平成15年10月27日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
外 院	平成26年3月19日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
栗 生 外 院	令和5年9月14日	C D ー 1 (3.5 t 未満)	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
新 家	平成25年12月13日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
小 野 原	平成21年10月6日	C D ー 1	日 野	A 2 級	C 1 級 1 台
栗 生	平成15年10月27日	C D ー 1	い す ゞ	A 2 級	C 1 級 1 台
上 止々呂美	令和6年12月13日	C D ー 1 (3.5 t 未満)	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台
下 止々呂美	平成14年9月19日	B D ー 1	ト ヨ タ	A 2 級	C 1 級 1 台

5 消防団階級別勤続年数

(単位：人)

年数別 階級別	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
団 長							1	1
副 団 長							4	4
分 団 長	1	2	6	6	5	3		23
副分団長	1	2	5	3	7	5		23
部 長	1	10	13	11	7	5	3	50
班 長	5	18	13	12	7	4		59
団 員	105	53	37	39	26	21	24	305
合 計	113	85	74	71	52	38	32	465

6 消防団報酬額及び出場手当額

人員・報酬額 階級別	報 酬 額 (1人当り年額)
団 長	82,500円
副 団 長	69,000円
分 団 長	50,000円
副 分 団 長	45,500円
部 長	37,000円
班 長	37,000円
団 員	36,500円
機能別消防団員	12,000円

	出勤報酬（出務1日当り）
災 害 出 動	8,000円(3時間以内4,000円)
警 備、警 戒	3,500円
訓 練 等 出 動	3,000円

7 学生消防隊報酬額

	報酬額（出務1日当り）
災 害 支 援 出 場	2,600円
訓 練 出 場	1,000円

8 消防団出場状況

(令和6年度中)

人 員 種 別	出 場 延 人 数
訓 練 出 場	3,179人
警 備 警 戒 出 場	938人
災 害 出 場	543人
合 計	4,660人

箕面消防の沿革

歴代消防長

初代消防長(兼署長)	消防司令長	佐々木 重信 (昭和23年 2月 5日～昭和37年11月30日：退職)
第2代消防長(兼署長)	消防司令長	角田 兼太郎(前職：大阪市消防局) (昭和37年12月 1日～昭和44年 1月30日：退職)
第3代消防長(兼署長)	消防監	祝 勝巳(前職：消防本部次長) (昭和44年 2月 1日～昭和54年 1月31日：退職)
第4代消防長(兼署長)	消防監	磯辺 忠夫(前職：消防本部次長) (昭和54年 2月 1日～昭和59年 3月31日：退職)
第5代消防長	消防監	大橋 正治(前職：消防署長) (昭和59年 4月 1日～昭和61年 3月31日：退職)
第6代消防長	消防監	上浦 洋志(前職：消防本部次長兼消防署長) (昭和61年 4月 1日～平成 4年 7月17日：退職)
第7代消防長	消防監	梶田 功(前職：箕面市総務部長) (平成 4年 8月 1日～平成 6年 4月14日)
第8代消防長	消防監	坂口 征男(前職：箕面市健康福祉部長) (平成 6年 4月15日～平成 6年12月11日)
第9代消防長	消防監	木村 忠利(前職：消防本部次長) (平成 6年12月12日～平成13年 3月31日)
第10代消防長	消防監	高崎 和男(前職：消防本部次長) (平成13年 4月 1日～平成14年 3月31日：退職)
第11代消防長	消防監	矢野 廣二(前職：消防本部次長) (平成14年 4月 1日～平成20年 3月31日：退職)
第12代消防長	消防監	上田 道博(前職：消防本部総務次長兼消防次長) (平成20年 4月 1日～平成22年 3月31日：退職)
第13代消防長	消防監	三上 照男(前職：消防本部消防次長兼次長) (平成22年 4月 1日～平成25年 3月31日：退職)
第14代消防長	消防監	室留 圭二(前職：消防署長) (平成25年 4月 1日～平成27年 3月31日：退職)
第15代消防長	消防監	美谷 一哉(前職：消防本部消防次長兼次長) (平成27年 4月 1日～令和 3年 3月31日：退職)
第16代消防長	消防監	原 浩二(前職：消防次長) (令和 3年 4月 1日～)

歴代箕面消防署長

初代消防署長	消防司令長 佐々木 重信
第2代消防署長	消防司令長 角田 兼太郎（前職：大阪市消防局）
第3代消防署長	消防監 祝 勝巳（前職：消防本部次長）
第4代消防署長	消防監 磯辺 忠夫（前職：消防本部次長）
第5代消防署長	消防司令長 大橋 正治（前職：消防署警備司令） （昭和54年 4月 1日～昭和59年 3月31日）
第6代消防署長	消防司令長 上浦 洋志（前職：消防本部次長兼任） （昭和59年 4月 1日～昭和61年 3月31日）
第7代消防署長	消防司令長 木村 忠利（前職：消防本部次長兼警備課長） （昭和61年 4月 1日～平成 3年 3月31日）
第8代消防署長	消防司令長 米沢 範一（前職：消防本部総務課長） （平成 3年 4月 1日～平成 4年 7月17日：退職）
第9代消防署長	消防司令長 木村 忠利（前職：消防本部次長兼総務課長） （平成 4年 8月 1日～平成 5年 4月 6日）
第10代消防署長	消防司令長 中尾 揮一（前職：通信指令室長） （平成 5年 4月 7日～平成 6年12月11日）
第11代消防署長	消防司令長 甲良 一起（前職：消防署参事） （平成 6年12月12日～平成 9年 6月30日）
第12代消防署長	消防司令長 高崎 和男（前職：消防本部総務課長） （平成 9年 7月 1日～平成12年 3月31日）
第13代消防署長	消防司令長 中尾 揮一（前職：消防本部次長） （平成12年 4月 1日～平成13年 3月31日）
第14代消防署長	消防司令長 中村 知（前職：消防署警備第1課長） （平成13年 4月 1日～平成16年 3月31日：退職）
第15代消防署長	消防司令長 中村 保（前職：消防本部警備課長） （平成16年 4月 1日～平成20年 3月31日：退職）
第16代消防署長	消防司令長 東 孝（前職：消防署副理事兼専任参事） （平成20年 4月 1日～平成24年 3月31日：退職）
第17代消防署長	消防司令長 室留 圭二（前職：総務部副理事） （平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日）
第18代消防署長	消防司令長 小倉 慎布（前職：消防本部消防次長兼次長） （平成25年 4月 1日～平成28年 3月31日：退職）
第19代消防署長	消防司令長 井上 律夫（前職：消防署通信指令室長） （平成28年 4月 1日～平成30年 3月31日：退職）
第20代消防署長	消防司令長 九鬼 一美（前職：箕面消防署通信指令室長） （平成30年 4月 1日～令和 2年 3月31日：退職）
第21代消防署長	消防司令長 横尾 勤（前職：箕面消防署通信指令室長） （令和 2年 4月 1日～令和 4年 3月31日：退職）
第22代消防署長	消防司令長 松浦 光洋（前職：消防本部消防企画室長） （令和 4年 4月 1日～令和 7年 3月31日：退職）

第23代消防署長

消防司令長 中西 薫 （前職：消防本部消防企画室長）
（令和 7年 4月 1日～ ）

歴代豊能消防署長

初代消防署長	消防司令長 圓岡 昭広 (平成28年 4月 1日～令和 2年 3月31日：退職)
第2代消防署長	消防司令長 関本 眞生 (前職：箕面消防署警防第一室長) (令和 2年 4月 1日～令和 5年 3月31日：退職)
第3代消防署長	消防司令長 山川 善喜 (前職：箕面消防署通信指令室長) (令和 5年 4月 1日～令和 7年 3月31日：役職定年)
第4代消防署長	消防司令長 中井 修二 (前職：豊能消防署警防第一室長) (令和 7年 4月 1日～)

歴代消防団長

初代団長	中川 半次郎	(就任：昭和23年 1月 1日～退任：昭和24年12月31日)
第2代団長	藤井 義一	(就任：昭和25年 1月 1日～退任：昭和30年12月31日)
第3代団長	瀧井 璣	(就任：昭和31年 1月 1日～退任：昭和35年12月31日)
第4代団長	武藤 善一	(就任：昭和36年 1月 1日～退任：昭和41年 3月31日)
第5代団長	中井 貴次	(就任：昭和41年 4月 1日～退任：昭和43年 3月31日)
第6代団長	浅井 正二	(就任：昭和43年 4月 1日～退任：昭和46年 3月31日)
第7代団長	小路 庄次郎	(就任：昭和46年 4月 1日～退任：昭和54年 3月31日)
第8代団長	垣内 佳夫	(就任：昭和54年 4月 1日～退任：平成 8年 3月31日)
第9代団長	中井 博幸	(就任：平成 8年 4月 1日～退任：平成16年 3月31日)
第10代団長	豊田 茂実	(就任：平成16年 4月 1日～退任：平成27年 3月31日)
第11代団長	西川 正彦	(就任：平成27年 4月 1日～退任：令和 7年 3月31日)
第12代団長	桃山 悟	(就任：令和 7年 4月 1日～)

褒章・叙勲等受章者一覧

元警備第二司令	中川 伊佐武	昭和58年春の叙勲「勲六等瑞宝章」受章 (昭和58年 4月29日)
初代消防長(兼署長)	佐々木 重信	昭和59年秋の叙勲「勲五等瑞宝章」受章 (昭和59年11月 3日)
第2代消防長(兼署長)	角田 兼太郎	昭和60年春の叙勲「勲六等旭日単光章」受章 (昭和60年 4月29日)
第3代消防長(兼署長)	祝 勝巳	平成 2年春の叙勲「勲五等瑞宝章」受章 (平成 2年 4月29日)
第8代団長	垣内 佳夫	平成 5年春の褒章「藍綬褒章」受章 (平成 5年 4月29日)
第4代消防長(兼署長)	磯辺 忠夫	平成11年秋の叙勲「勲五等瑞宝章」受章 (平成11年11月 3日)
元副団長	平井 甚一	平成18年春の叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成18年 4月29日)
元通信指令室長	平井 一博	平成18年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成18年11月 3日)
元予防課長	佐伯 薫	平成19年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成19年 4月29日)
元警備第一課長補佐	角村 威是	平成19年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成19年11月 3日)
元警備第一課主幹	辻岡 靖信	平成20年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成20年 4月29日)
第5代消防長	大橋 正治	平成20年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成20年11月 3日)
元総務課副主幹	奥山 義晴	平成21年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成21年 4月29日)
第11代消防署長	甲良 一起	平成21年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成21年11月 3日)
第14代消防署長	中村 知	平成22年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成22年11月 3日)
第10代団長	豊田 茂実	平成23年春の褒章「藍綬褒章」受章 (平成23年 4月29日)
第11代消防長	矢野 廣二	平成23年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成23年11月 3日)
第10代消防長	高崎 和男	平成24年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成24年 4月29日)
第15代消防署長	中村 保	平成24年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成24年11月 3日)
第12代消防長	上田 道博	平成25年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成25年11月 3日)
元通信指令室課長補佐	丸山 照信	平成26年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成26年 4月29日)
第16代消防署長	東 孝	平成27年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成27年11月 3日)
副団長	林 利昭	平成27年秋の褒章「藍綬褒章」受章 (平成27年11月 3日)
元警備第一課長	川辺 倆	平成28年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成28年11月 3日)
第13代消防長	三上 照男	平成29年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (平成29年 4月29日)
元東分署長(課長級)	渡瀬 俊一	平成30年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」受章 (平成30年 4月29日)

褒章・叙勲等受章者一覧

第14代消防長	室留 圭二	令和元年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和元年 5月21日)
第18代箕面消防署長	小倉 慎布	令和2年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和 2年11月 3日)
元通信指令室長	村山 勝	令和4年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和 4年 4月29日)
第10代団長	豊田 茂実	令和4年秋の叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和 4年11月 3日)
元副団長	林 利昭	令和6年春の叙勲「瑞宝単光章」受章 (令和 6年 4月29日)
第19代箕面消防署長	井上 律夫	令和6年春の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和 6年 4月29日)
第15代消防長	美谷 一哉	令和6年秋の危険業務従事者叙勲「瑞宝双光章」受章 (令和 6年11月 3日)

箕面市消防本部の沿革

昭和	
22 年 12 月 23 日	○消防組織法が公布され、警察の管理から完全に独立した市町村の自治体消防制度が確立された。
23 年 1 月 1 日	○箕面町制施行
2 月 4 日	○大阪府池田消防署から分離し平尾分団詰所に箕面町消防署設置
3 月 7 日	○管轄区域：箕面町、萱野村（人員 9 名、日産大型消防ポンプ自動車 1 台）
8 月 1 日	○消防組織法施行により自治体消防として町に移管開署（人員 10 名、消防ポンプ自動車 1 台）
10 月 30 日	○箕面町・萱野村・止々呂美村合併、これに伴い箕面町消防本部・消防署と改称（署員 15 名・消防団 20 分団・団員 694 名・消防ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 9 台・腕用ポンプ 20 台）
24 年 12 月 20 日	○箕面町消防本部（署）庁舎 39.6 m ² を増築し 92.4 m ² となる。
25 年 1 月 1 日	○危険物保安条例により庁舎北側に危険物貯蔵庫（9.9 m ² ）新設
31 年 12 月 1 日	○消防職員定数 15 名を 27 名に条例改正
12 月 25 日	○「消防記念日」が制定される。
32 年 4 月 1 日	○三島郡豊川村を合併、市制施行、これに伴い箕面市消防本部・消防署と改称、豊川村消防団 4 分団を加えて 24 分団 644 名の定員となる。
35 年 7 月 1 日	○境界変更により旧豊川村東部を茨木市に編入
9 月 1 日	○境界変更により茨木市の一部川合地区を箕面市に編入
36 年 10 月 1 日	○国家消防本部が「自治省消防庁」と改められた。
38 年 7 月 3 日	○関東大震災（大正 12 年 9 月 1 日）に因んで「防災の日」が制定される。
12 月 21 日	○消防救急隊規則制定に基づき救急業務を開始
	○消防庁舎を西小路 91 番地に起工
	○消防本部（署）新庁舎竣工 （所在地：箕面市西小路 91 番地） 敷地面積 1,406.00 m ² 建築規模 R C 造 2 階建 建築面積 307.52 m ² 延床面積 497.14 m ²
12 月 24 日	○消防職員定数 27 名を 35 名に条例改正
39 年 3 月	○大阪府知事から表彰旗を授与される。
8 月 8 日	○箕面市危険物防火協力会結成、箕面市消防本部内に事務局を置く。（初代会長台正彦氏、顧問角田消防長会員数 25）
8 月 18 日	○箕面市少年消防クラブ結成（クラブ員数 111 名）
40 年 6 月 28 日	○茨木市と消防相互応援協定締結
7 月 2 日	○吹田市と消防相互応援協定締結

41 年 4 月 1 日	○「箕面市危険物防火協力会」を「箕面市防火協会」と名称変更
42 年 4 月 1 日	○豊中市及び池田市と各消防相互応援協定締結
43 年 12 月 25 日	○消防職員定数 35 名を 40 名に条例改正
45 年 1 月 1 日	○「人類の進歩と調和」をテーマとした国際的大事業である日本万国博覧会が吹田市千里丘陵で開幕され、会場警備のため、吹田市万国博消防署へ 2 名派遣
3 月 1 日	○万国博覧会会場警備のため吹田市万国博消防署へ 3 名派遣
9 月 16 日	○吹田市万国博消防署派遣者 5 名、派遣を解く。
9 月 22 日	○消防本部（署）庁舎車庫（R C 平家建 66 m ² ）増築
10 月 1 日	○大阪市と大阪市航空消防応援協定締結
47 年 3 月 1 日	○東能勢村（現豊能郡豊能町）と消防相互応援協定締結（火災防ぎよのみ）
4 月 1 日	○消防職員定数 40 名を 47 名に条例改正
	○消防本部（署）組織機構改革
	1 本部 1 署（2 課 4 係）
	本部総務課（庶務係・予防係）
	本署警備課（警備第 1 係・警備第 2 係）
12 月 25 日	○消防職員定数 47 名を 65 名に条例改正
	○消防本部（署）庁舎増築（事務室及び仮眠室 75 m ² ）
49 年 2 月 1 日	○川西市と消防特別相互応援協定締結
4 月 1 日	○消防署東分署竣工
	（所在地：箕面市栗生外院 270 番地の 4）
	敷地面積 1,639.04 m ²
	建築規模 R C 造 2 階建
	建築面積 372.56 m ²
	延床面積 514.64 m ²
	○消防本部（署）組織機構改革
	1 本部 1 署 1 分署（2 課 7 係）
	本 部 総務課（庶務係・予防係）
	警備課（警備企画係）
	本 署 （警備第 1 係・警備第 2 係）
	東分署（警備第 1 係・警備第 2 係）
8 月 1 日	○消防特別救助隊、東分署に発足
50 年 7 月 1 日	○消防職員定数 65 名を 85 名に条例改正
51 年 7 月 1 日	○消防署西分署竣工
	（所在地：箕面市瀬川 3 丁目 1 番 56 号）
	敷地面積 2,151.83 m ²
	建築規模 R C 造 2 階建
	建築面積 386.57 m ²
	延床面積 542.94 m ²
	○消防本部（署）組織機構改革
	1 本部 1 署 2 分署（2 課 9 係）
	本 部 総務課（総務係）

53 年 12 月 15 日	警防課（予防係・警備企画係） 本 署（警備第 1 係・警備第 2 係） 東分署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西分署（警備第 1 係・警備第 2 係） ○消防署西分署に訓練塔竣工 訓 練 塔 建築規模 R C 造 7 階建 20m 建築面積 33.49 m² 延床面積 231.00 m² 補助訓練塔 建築規模 S 造 3 階建 9m 建築面積 26.93 m² 延床面積 60.00 m²
56 年 3 月 30 日 57 年 4 月 29 日 60 年 4 月 1 日	○消防職員定数 85 名を 90 名に条例改正 ○箕面市婦人防火クラブ結成（3 クラブ 139 名） ○消防本部・消防署合同庁舎竣工 （所在地：箕面市箕面 5 丁目 11 番 19 号） 敷地面積 3,971.01 m² 建築規模 R C 造 3 階建 一部屋根 S 造 建築面積 1,385.63 m² 延床面積 3,359.39 m²
60 年 4 月 1 日 5 月 1 日 61 年 7 月 19 日	○消防通信指令装置導入 ○消防職員定数 90 名を 94 名に条例改正 ○豊能町と消防相互応援協定締結 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（4 課 12 係） 本 部 総 務 課（総務係） 警 防 課（予防査察係・設備指導係・警備企画係） 本 署 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係） 警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 東分署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西分署（警備第 1 係・警備第 2 係）
63 年 9 月 1 日 12 月 26 日	○大阪府内全消防本部（局）間での消防相互応援協定締結 ○東分署の前面道路拡幅に伴い 86.7 m²を都市整備部へ移管し、敷地面積 1,552.34 m²となる。
平成 元年 4 月 1 日 2 年 4 月 1 日 3 年 4 月 1 日	○豊能町消防相互応援協定に関する覚書締結 （止々呂美地域の救急業務応援要請について） ○消防職員定数 94 名を 97 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（4 課 1 室 13 係） 本 部 総 務 課（総務係） 予 防 課（設備指導係・予防査察係） 本 署（警備企画係） 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係）

4 年 4 月 1 日 4 月 4 日	警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 通信指令室（通信係） 東分署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西分署（警備第 1 係・警備第 2 係） ○消防職員定数 97 名を 100 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（4 課 1 室 13 係） 本 部 総 務 課（総務係） 予 防 課（設備指導係・予防査察係） 本 署（警備企画係） 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係） 警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 通信指令室（通信係） 東 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係）
5 年 4 月 1 日 6 年 4 月 15 日	○消防職員定数 100 名を 106 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 12 係 1 担当） 本 部 総 務 課（総務係） 予 防 課（設備指導係・予防査察係） 警 備 課（警備企画係） 本 署 警備第一課（警備第 1 係・救急第 1 係） 警備第二課（警備第 2 係・救急第 2 係） 通信指令室（通信担当） 東 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係） 西 分 署（警備第 1 係・警備第 2 係）
8 年 4 月 1 日 9 年 7 月 1 日	○消防職員定数 106 名を 107 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革（係制廃止） 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 12 グループ） 本 部 総 務 課 予 防 課（設備指導 G・予防査察 G） 警 備 課 本 署 警備第一課（警備第 1 G・救急第 1 G） 警備第二課（警備第 2 G・救急第 2 G） 通信指令室（通信第 1 G・通信第 2 G） 東 分 署（警備救急第 1 G・警備救急第 2 G） 西 分 署（警備救急第 1 G・警備救急第 2 G）
11 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革（総務担当設置） 1 本部 1 署 2 分署（1 担当 5 課 1 室 12 グループ） 本 部 総 務 担 当 総 務 課 予 防 課（設備指導 G・予防査察 G） 警 備 課

13 年 4 月 1 日	本 署 警備第一課（警備第 1G・救急第 1G） 警備第二課（警備第 2G・救急第 2G） 通信指令室（通信第 1G・通信第 2G） 東分署（警備救急第 1G・警備救急第 2G） 西分署（警備救急第 1G・警備救急第 2G） ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（1 担当 5 課 1 室 2 グループ） 本 部 総 務 担 当 総 務 課 予 防 課 警 備 課 本 署 警備第一課 警備第二課 通信指令室（通信第 1G・通信第 2G） 東 分 署 西 分 署
17 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 1 担当） 本 部 総 務 課 予 防 課 警 備 課 本 署 企画調整・高度救急担当 警備第一課 東分署 西分署 警備第二課 東分署 西分署 通信指令室
18 年 3 月 15 日	○消防通信指令装置更新整備 〔高機能消防指令センター H A 3000 II 型〕
18 年 4 月 1 日	○消防職員定数 107 名を 111 名に条例改正
21 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 1 担当） 本 部 総 務 課 予 防 課 警 備 課 本 署 救急・企画担当 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室
23 年 4 月 1 日	○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（5 課 1 室 2 担当）

23 年 5 月 25 日 23 年 10 月 1 日 24 年 4 月 1 日 24 年 10 月 1 日 26 年 4 月 1 日 27 年 4 月 1 日	本 部 総 務 課 消防団・渉外担当 予 防 課 警 備 課 本 署 救急・企画担当 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室 ○箕面市北部地域（止々呂美・森町）の消防に関する事務（消防団・予防事務等を除く）の管理及び執行を豊能町へ委託 ○豊能町消防本部と通信指令管制の共同運用を開始 ○大阪府から保安 3 法の権限移譲を受ける。 （保安 3 法：高圧ガス保安法、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律、火薬類取締法） ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（6 課 1 室 1 担当） 本 部 総 務 課 消防団・渉外担当 予 防 課 警 備 課 本 署 救急・企画課 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室 ○豊中市消防本部とはしご付消防自動車の共同運用を開始 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（6 課 1 室 1 担当） 本 部 総 務 課 消防団・渉外担当 予 防 課 警 備 課 本 署 警防・救急企画課 警防第一課 東分署 西分署 警防第二課 東分署 西分署 通信指令室 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 1 署 2 分署（6 室）
--	---

	本 部 消防総務室 予 防 室 消防企画室 本 署 警防第一室 東分署 西分署 警防第二室 東分署 西分署 通信指令室 ○豊中市・池田市・豊能町・能勢町間で豊能地域広域消防相互応援協 定締結 ○豊能町消防事務の全部受託開始 （消防団及び消防水利に関する事務を除く。） ○条例定数 111 名を 140 名に条例改正 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 2 署 2 分署 1 出張所（8 室） 本 部 消防総務室 予 防 室 消防企画室 箕面消防署 通信指令室 警防第一室 東分署 西分署 警防第二室 東分署 西分署 豊能消防署 警防第一室 東出張所 警防第二室 東出張所 ○茨木市・豊能町間で消防相互応援協定締結 ○川西市と消防相互応援協定締結 ○京都中部広域消防組合・亀岡市・豊能町間で消防相互応援協定 締結
28 年 4 月 1 日	
29 年 4 月 1 日	○箕面消防特別救助隊を西分署から箕面消防署に配置換え （箕面消防署 3 隊、東分署 3 隊、西分署 1 隊）
29 年 12 月 6 日	○高槻市・茨木市・池田市・川西市間で新名神高速道路における 消防相互応援協定締結
29 年 12 月 7 日	○西分署南側敷地を西南生涯学習センター駐車場のため市民活動 室へ移管し、敷地面積 1,753.83 m²となる。
31 年 3 月 13 日	○G20 大阪サミット消防・救急体制整備に関する応援協定締結
令和	
元年 6 月 30 日	○G20 大阪サミット消防・救急体制整備に関する応援協定終了
3 年 2 月 1 日	○豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市消防通信指令事務協 議会設立
3 年 4 月 1 日	○箕面消防署豊川分署竣工
	（所在地：箕面市栗生間谷西一丁目 2 番 3 号） 敷地面積 2,119.66 m²

6 年 4 月 1 日	建築規模 R C 造 2 階建 建築面積 565.48 m² 延床面積 729.82 m² ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 2 署 3 分署 1 出張所（8 室） 本 部 消防総務室 予 防 室 消防企画室 箕面消防署 通信指令室 警防第一室 豊川分署 東分署 西分署 警防第二室 豊川分署 東分署 西分署 豊能消防署 警防第一室 東出張所 警防第二室 東出張所 ○条例定数 140 名を 160 名に条例改正 ○北大阪消防指令センター開設 豊中市・吹田市・池田市・箕面市・摂津市による消防指令業務 の共同運用開始 ○消防本部（署）組織機構改革 1 本部 2 署 3 分署 1 出張所（7 室） 本 部 消防総務室 予 防 室 消防企画室 箕面消防署 警防第一室 豊川分署 東分署 西分署 警防第二室 豊川分署 東分署 西分署 豊能消防署 警防第一室 東出張所 警防第二室 東出張所
--------------------	---

箕面市消防団の沿革

江戸時代	○当時は、代官の支配に属し、雲竜水を備えて、消防活動が行われていた。
明治	
22 年 14 月 11 日	○町村制施行により箕面村・萱野村・止々呂美村誕生 (各村に腕用ポンプ購入配置)
27 年 12 月 19 日	○消防組規則公布により箕面村・萱野村・止々呂美村に各消防組が結成された。
大正	○科学消防の必要が叫ばれた時代 (蒸気ポンプ 1 台及び手引動力ポンプ購入)
昭和	
14 年 1 月 4 月 1 日	○消防組規則(明治 27 年以来)が廃止、警防団令が公布された。 ○警防団令施行により箕面村警防団(8 分団 320 名・ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 4 台・腕用ポンプ 1 台)と改称し、戦時下の警備に従事した。 消防行政は、警察行政の一分野として内務省警保局の所管に属していたので、常備消防及び警防団は、警察署長が管理していた。
22 年 4 月 30 日	○消防団令の公布により警防団を廃止、箕面村消防団を結成発足し 9 分団 474 名の定員となる。(ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 4 台・腕用ポンプ 1 台)
23 年 1 月 1 日	○箕面町制施行に伴い箕面町消防団に改称
23 年 8 月 1 日	○箕面町・萱野村・止々呂美村合併に伴い萱野村消防団、止々呂美村消防団を加え 20 分団 694 名の定員となる。(消防ポンプ自動車 3 台・手引動力ポンプ 9 台・腕用ポンプ 20 台)
25 年 3 月 7 日	○消防団員定数 694 名を 550 名に条例改正
31 年 12 月 1 日	○三島郡豊川村を合併、市制施行、これに伴い箕面市消防団に改称するとともに、豊川村消防団 4 分団を加えて 24 分団 644 名の定員となる。
34 年 3 月	○(財)大阪府消防協会から表彰旗が授与される。
38 年 3 月	○消防庁長官から竿頭綬を授与される。
43 年 3 月	○(財)日本消防協会から表彰旗が授与される。
44 年 4 月 1 日	○桜ヶ丘分団が解散し、23 分団 624 名の定員となる。
47 年 3 月 15 日	○大阪府知事から竿頭綬が授与される。
50 年 3 月 4 日	○消防庁長官から表彰旗が授与される。
62 年 10 月 18 日	○坊島分団「第 31 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
平成	
2 年 9 月 2 日	○栗生分団「第 34 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
10 月 12 日	○栗生分団「第 12 回全国消防操法大会」へ出場 (於：横浜市・日本消防協会中央消防訓練場)
11 年 2 月 9 日	○(財)日本消防協会から特別表彰「まとい」が授与される。
13 年 2 月 9 日	○(財)日本消防協会から竿頭綬が授与される。
14 年 3 月 24 日	○大阪府知事から表彰旗が授与される。

14 年 9 月 1 日	○半町分団「第 46 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
14 年 10 月 24 日	○半町分団「第 18 回全国消防操法大会」へ出場 (於：横浜市・日本消防協会中央消防訓練場)
16 年 3 月 21 日	○(財)大阪府消防協会から表彰旗が授与される。
20 年 4 月 1 日	○豊田団長が(財)大阪府消防協会豊能地区支部長に就任
20 年 7 月 13 日	○(財)大阪府消防協会から牧落分団に「大阪の消防大賞」が授与される。
20 年 9 月 7 日	○下止々呂美分団「第 52 回大阪府消防操法訓練大会」優勝
22 年 2 月 10 日	○(財)日本消防協会から表彰旗が授与される。
23 年 4 月 1 日	○豊田団長が(財)大阪府消防協会副会長に就任
25 年 2 月 28 日	○消防庁長官から牧落分団に「消防団等地域活動表彰」が授与される。
29 年 12 月 20 日	○学生消防隊「MATOY」が創設される。
令和	
2 年 3 月 14 日	○(財)日本消防協会から竿頭綬が授与される。
4 年 7 月 2 日	○産経新聞社から箕面市消防団に「大阪の消防大賞」が授与される。
6 年 4 月 1 日	○機能別消防団員制度が導入される。

消 防 年 報

令和 7 年（ 2 0 2 5 年） 7 月発行

編集発行 箕 面 市 消 防 本 部

箕面市箕面五丁目 1 1 番 1 9 号

電 話： 0 7 2 （ 7 2 4 ） 5 6 7 8

ファックス： 0 7 2 （ 7 2 4 ） 3 9 9 9



Firefighter たきのみちゆずる